



最終回。

オイデケボリ

〔後編〕

妻

支えはイケメン
デカチン大学生

121
ページ

妻って
もんでしより!!

すみません



オフィスの
改修が
完了して

古谷先輩の
私物を...



ああ

奥ですよ

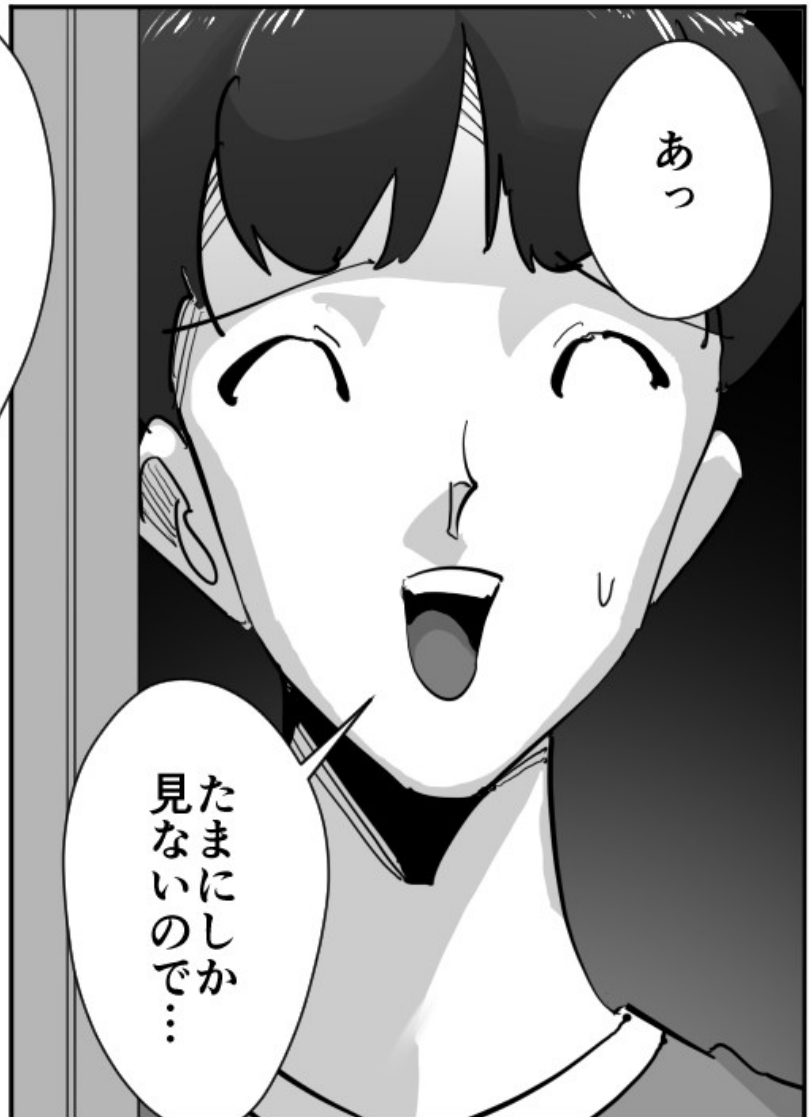
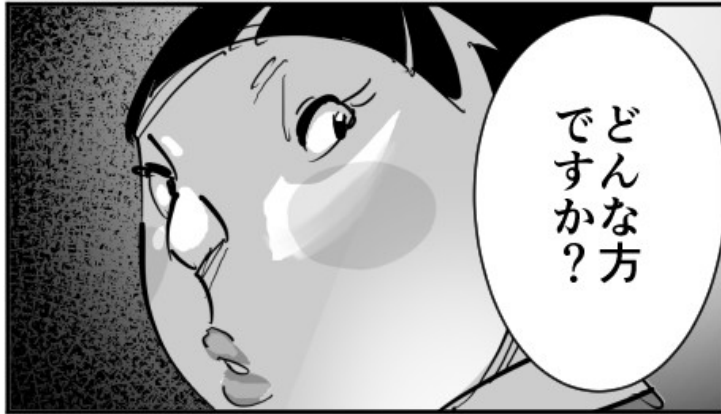
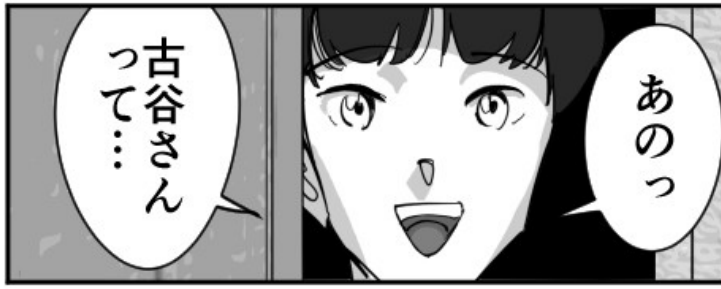


あ

まず
お名刺を

奥







そりゃあ
もう!!

素敵
先輩
ですよー♡



あの

包容力が
あって♡が

素敵
笑顔
♡な

優しく
て
爽やか
で





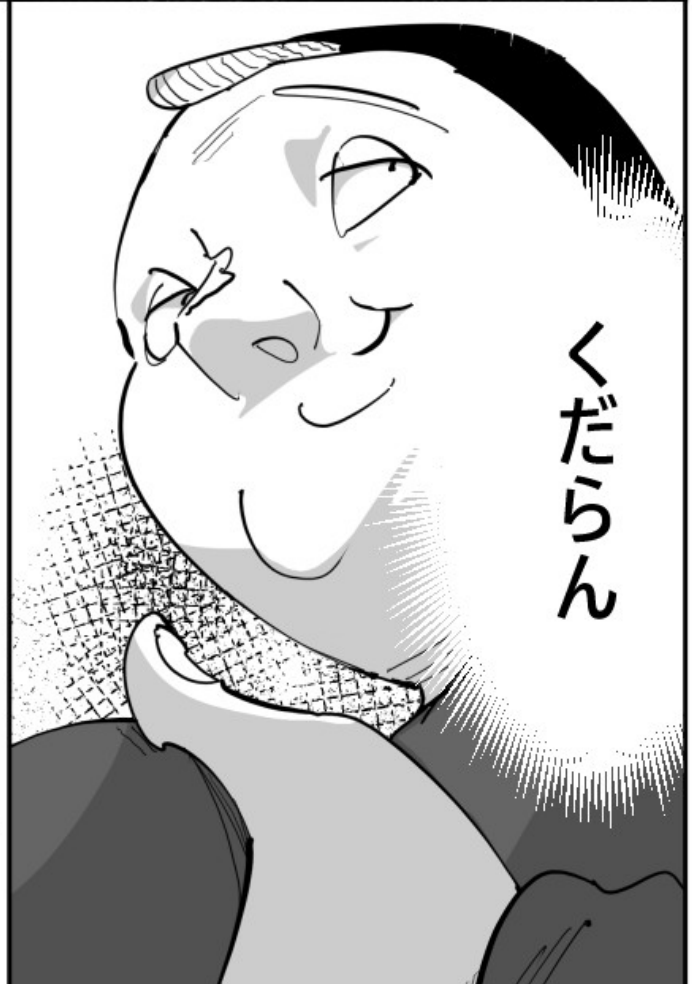
いやー
うまい!!



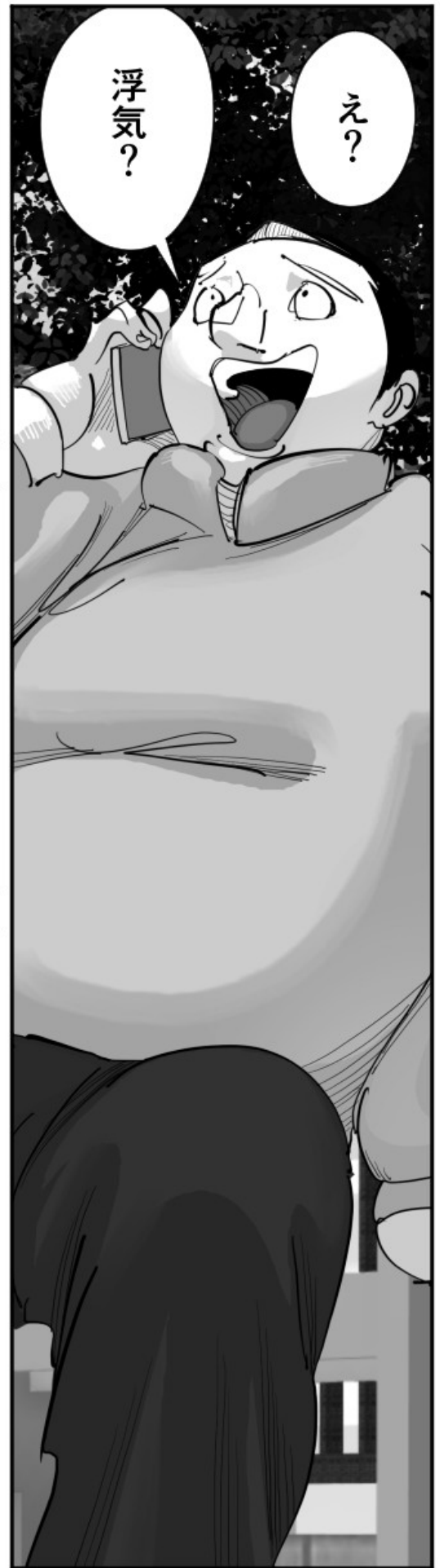
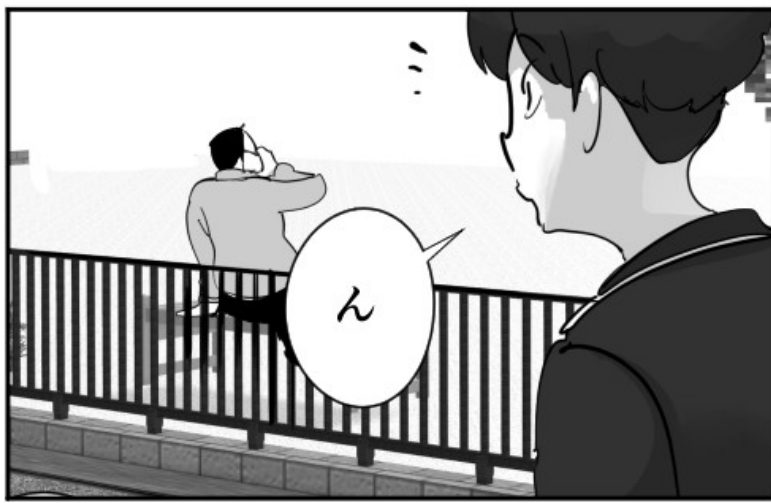
やっぱ
莉緒ちゃん
の
手作りは

最高だねー♥











うちの
奥さんは

ペットだよ



愚痴も
言わず

シッポ振って
出迎えて



美人?

ええ?



当たり前だわ



そうか?

事務の娘の
可愛いじゃんが



わからない…

あんな娘 そうそう あんな娘



あんな女性を

ボストン♡

よく2年以上放置して…

♡♡♡♡♡

結局

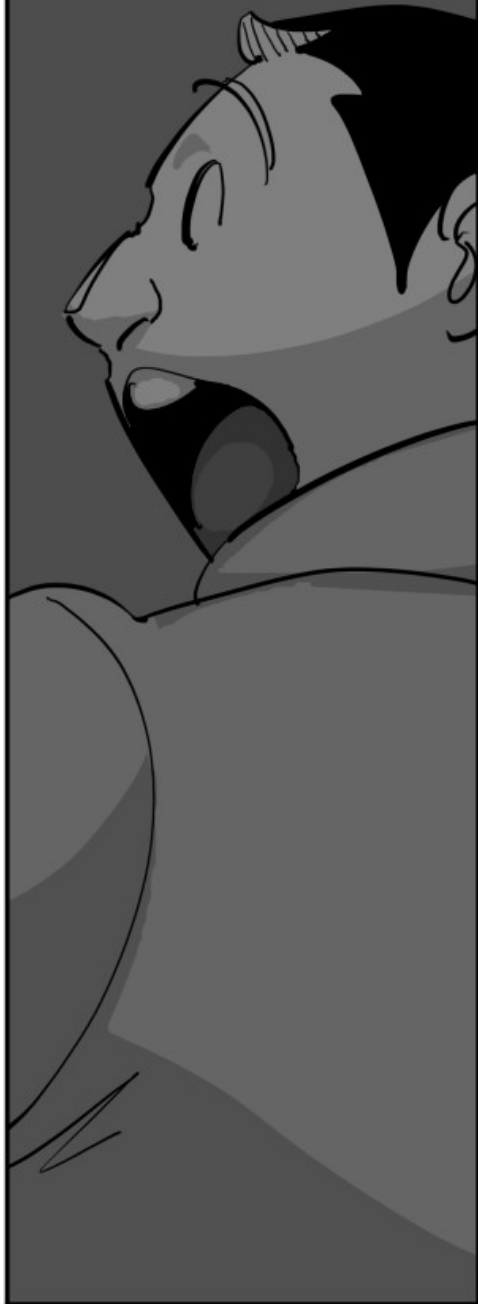
稼い男が
いの

女は

よう
久しぶりー



結婚
って…



一
体…



その人
と…





どんな想いで

あそこへ
通ったか





あの
旦那には

これ
なんか

分かるまい

ノ
カ
フ
ン
エ
イ
ン
で
す
よ





じゃっ
箱で
ちよーだい

良いわね



では
レジまで…

大丈夫よ
私は
元気だから

旦那様は
最近
お疲れが
多い…



どうしよ
莉緒ちゃん!!



アハハ



ありがとう
ございましたー

置き場所
ないの!!

トイレ
パート

運転手さん
困ってて...!!

あっ

外でも
いいですよ





また店長
多めにー

フフ

すぐ
場所
作りますから



いつ
行っても

彼女は
テキパキと
仕事をこなす

ただ
たまたまに

夢中に
なり過ぎて…





いらっしやい
ませー

しかし
彼女は…



ん？

しまった!!



一切
なし!!

隠す
素振りなど

アッ
アッ
アッ



これって…

「後ろから
どいつぞら♥」

「引っぱがして
ずり下しても…」



「いじめますよ♥」



あれ？
よろしいん
ですか？

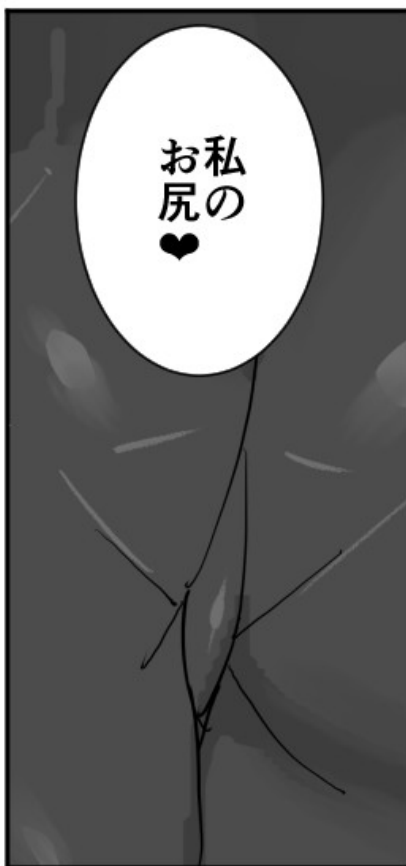
起こんねえ
よなあ…♥



なんて事…



ぱんぱん
して♡



私の
お尻♡



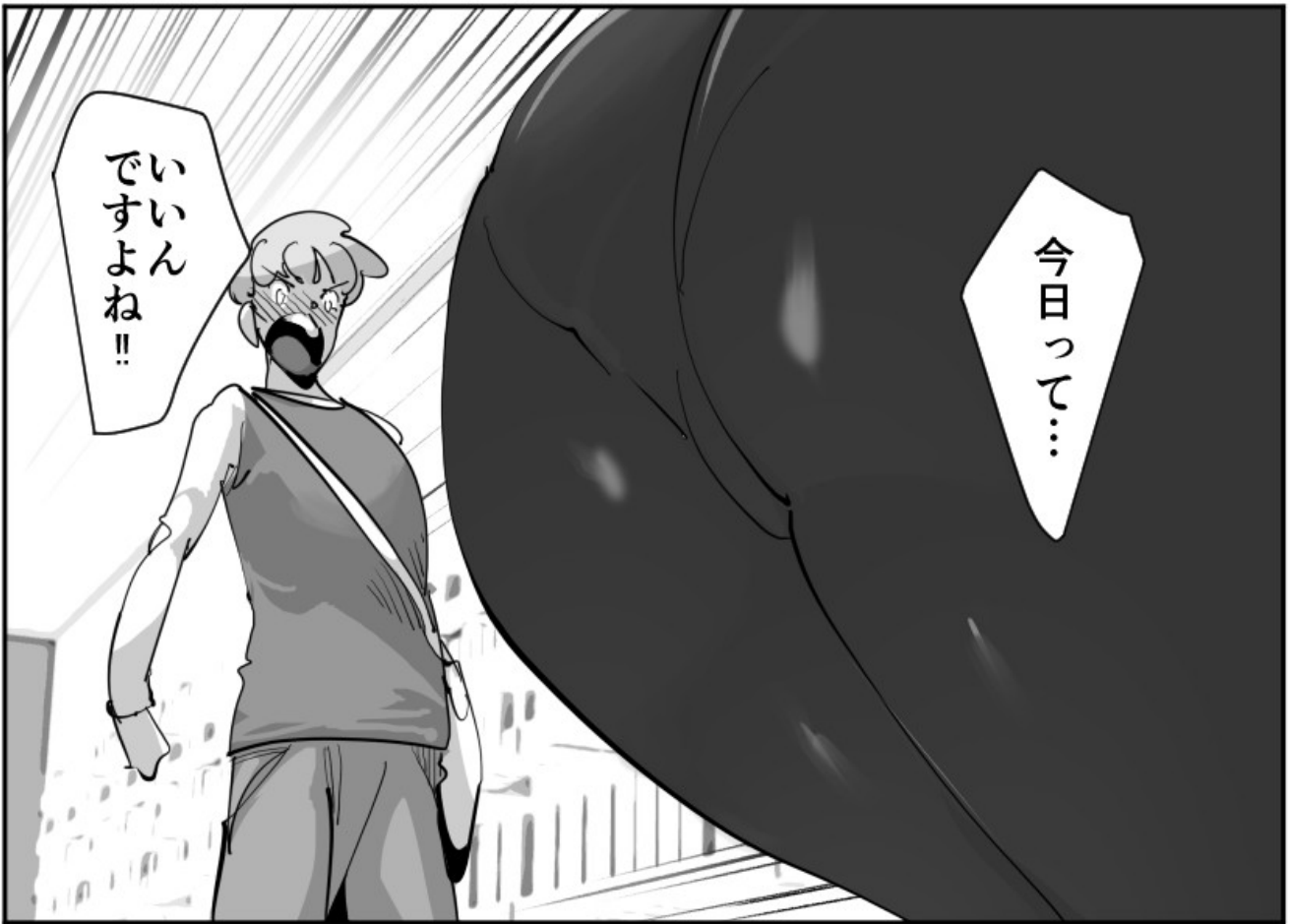
いいん
です♡



今なら…



ただ…





なさらないで
くださいね♡

遠慮

ははっ…
♡

そう…
ですね…



ぬおっ♡

恥ずくは…
ないんですか？



ちよっと
だけ…♡



おっ



仕事中だった
彼女も



手を
加えれば...

うわー...

女に

なる♡

おめい

おめい

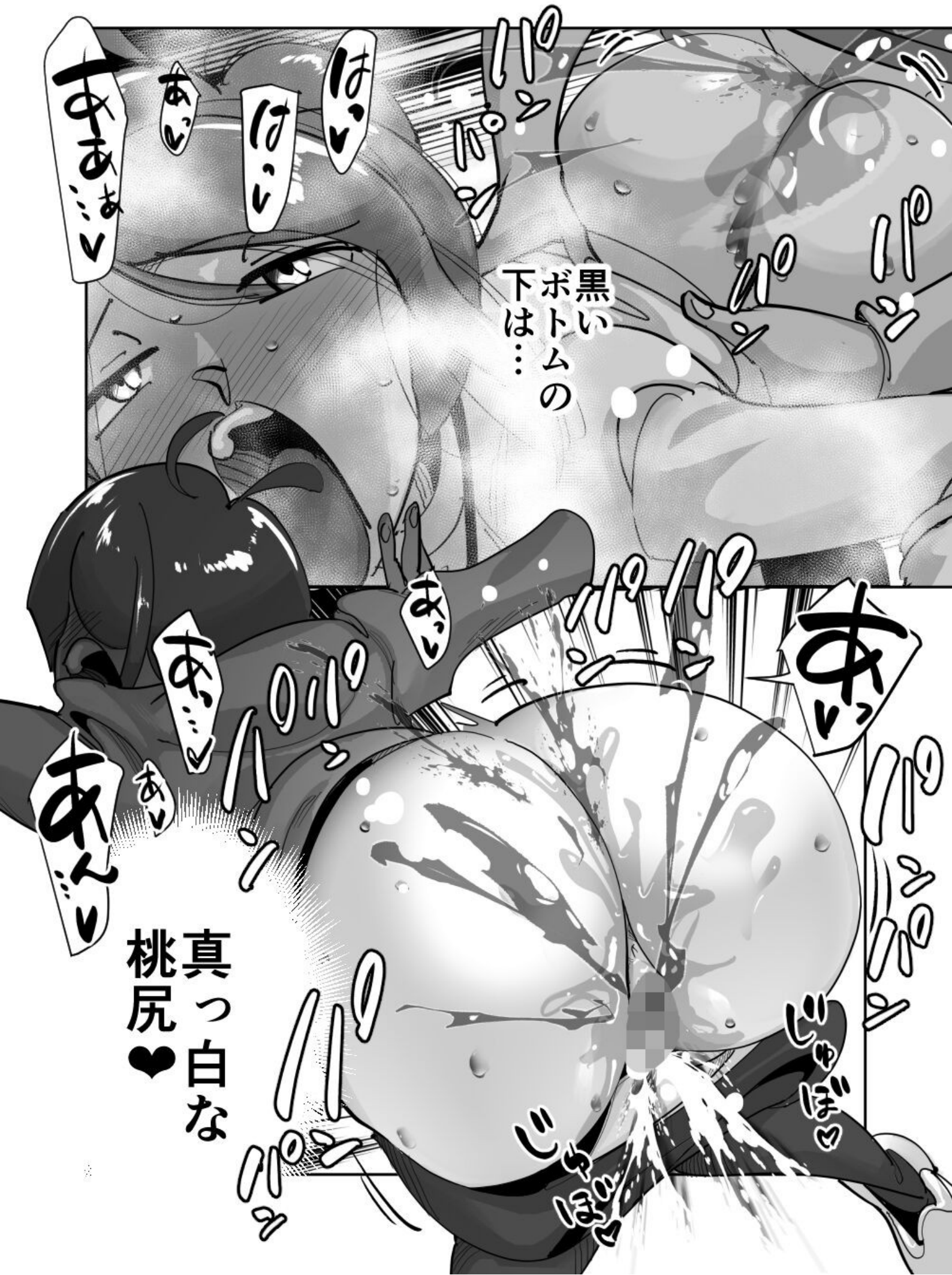
おめい



与えられた
特権を

フル活用 ♡



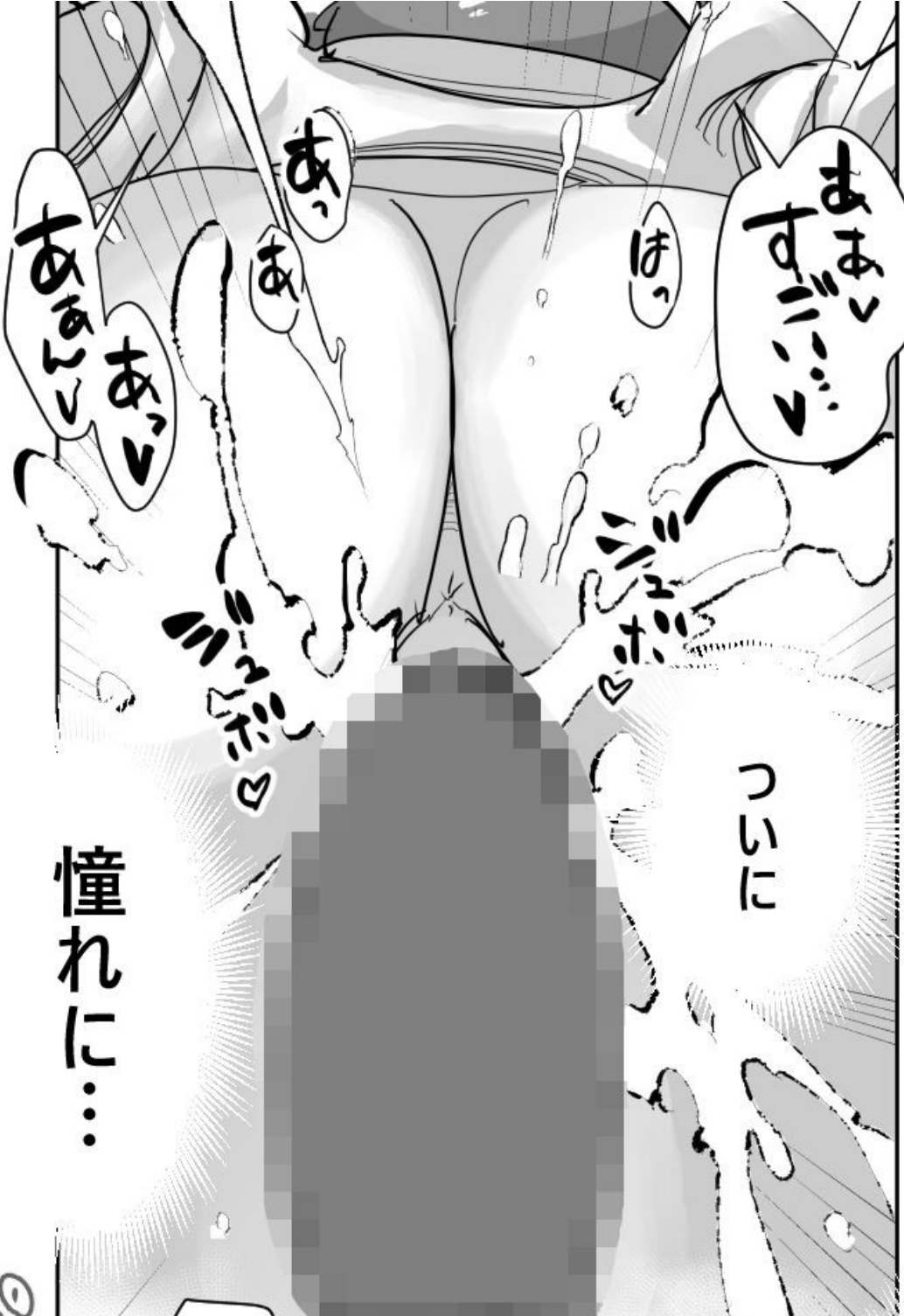


黒いボトムの下は…

真っ白な桃尻♥



こじ開けた…♡



あぁ♡
おはっ♡

はっ

あぁ

あぁ♡

あぁ♡

こいつ

憧れに…

ブチ
込んだ♡

あぁ♡

あぁ…
あぁ…

激し…

あぁ♡
あぁ♡
あぁ♡



クソクソクソ!!

ああ!!
ヤバイ...!!

しゅん...!!

ははは...

しゅん...!!

しゅん...!!

しゅん...!!

しゅん...!!



アッ

アッ

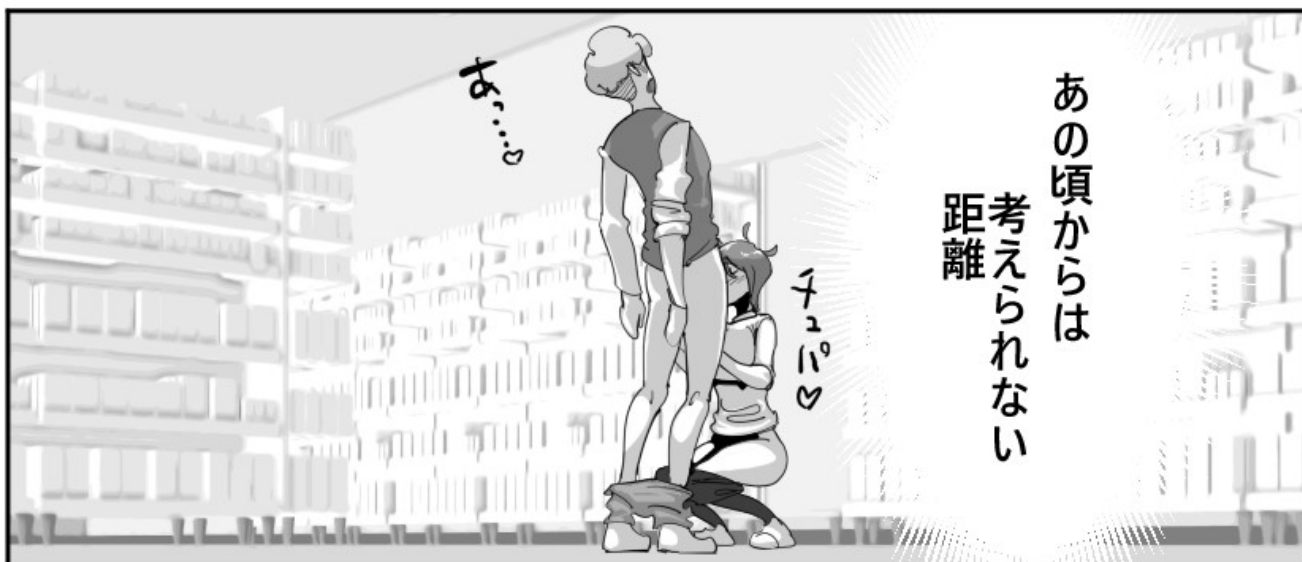
アッ

アッ

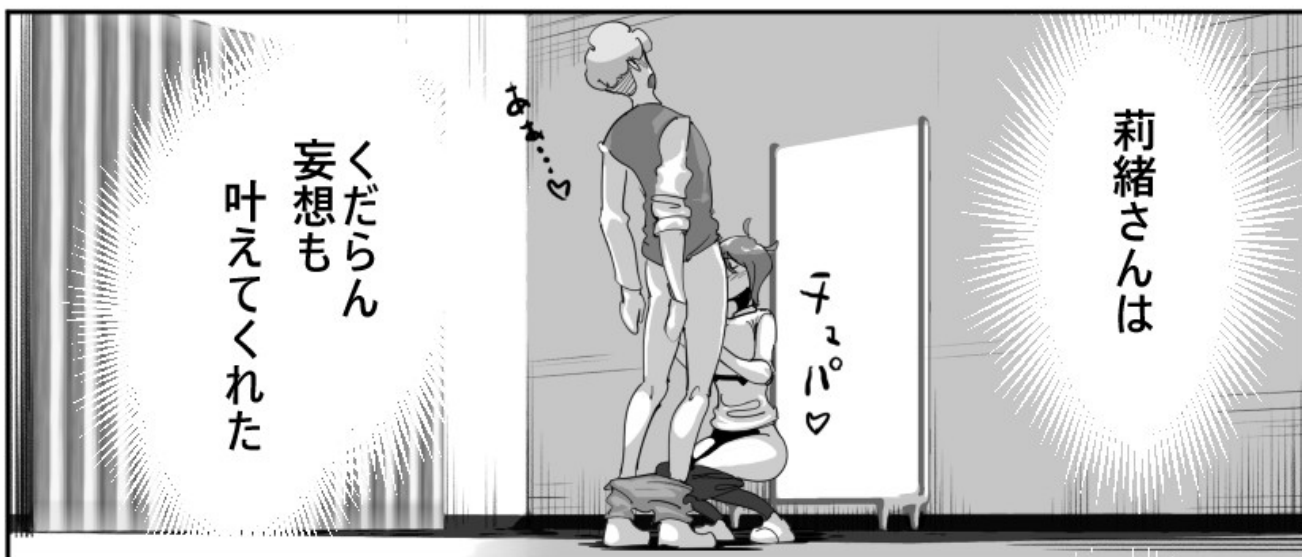
アッ

アッ





あの頃からは
考えられない
距離



莉緒さんは

くだらん
妄想も
叶えてくれた



もっと
近くで...

すごい

また
硬く
なってます♡

そう望むも

未だ
一枚の壁が
存在していた



ジャジャーン!!



あー
ひろ君が
作ってる

そ



何?
これ

言ったじゃん



テーマパークの

特別に
もらってきた



うん
頑張
ってね

大抜擢
だもんね



また
忙しく
なるし

しばらく
頼むよ



凄いわね
建設の
責任者
だなんて

ははは



莉緒ちゃん

職場で
自慢し
過ぎちゃ
だめだよ？

えー？
する事前提？



上からの
期待もあるし

大変だ

いやー



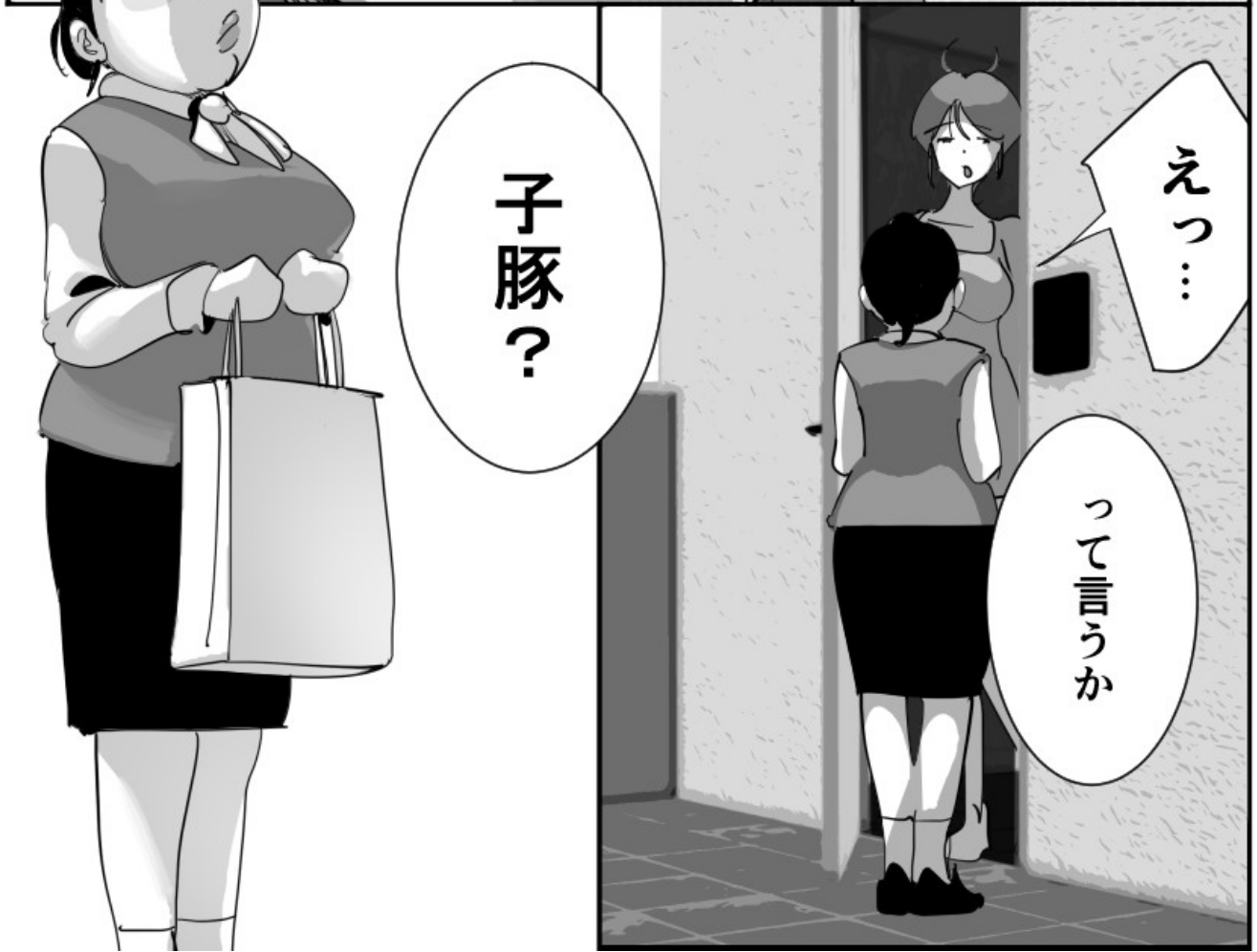


はあっ
はい…

えっ



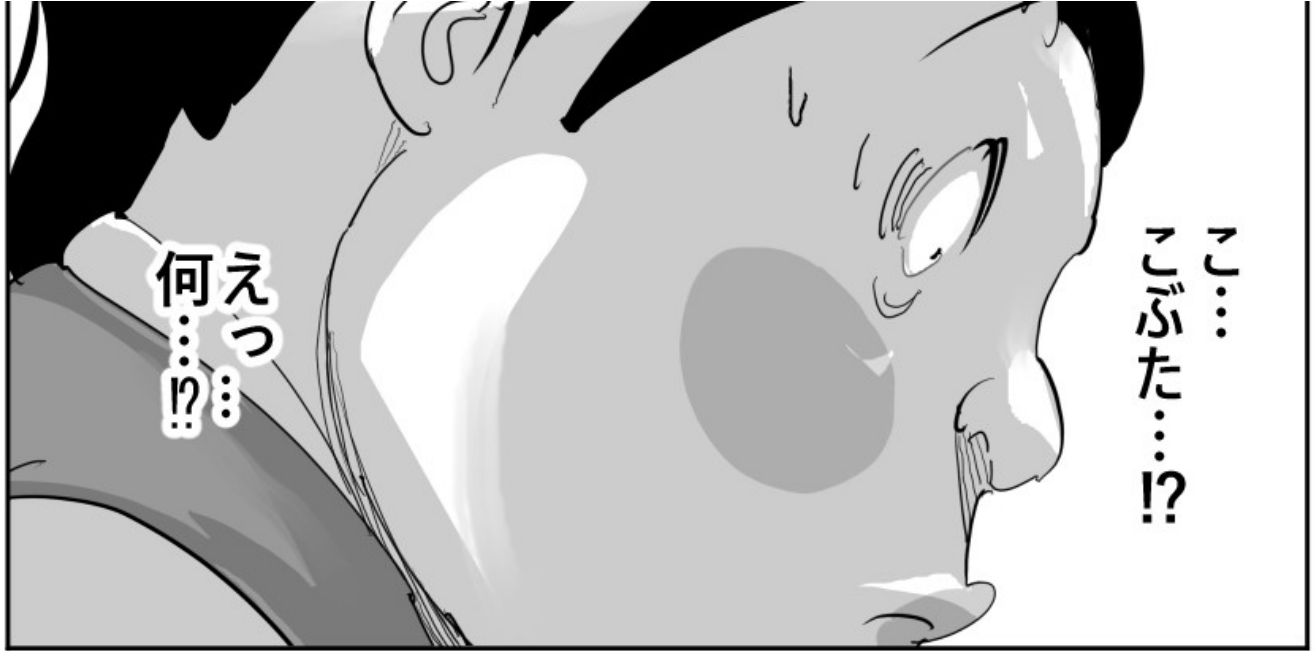
大した女じゃ
ないわね



子豚？

えっ…

って言うか



マシ…
マシぶた…!?

えっ…
何…!?



届け物?

あ

先輩の…

あの人

やたら
あんなの事
話すから



どんな
女かと
思ったけど



ブシソップルに



おは疲れ様



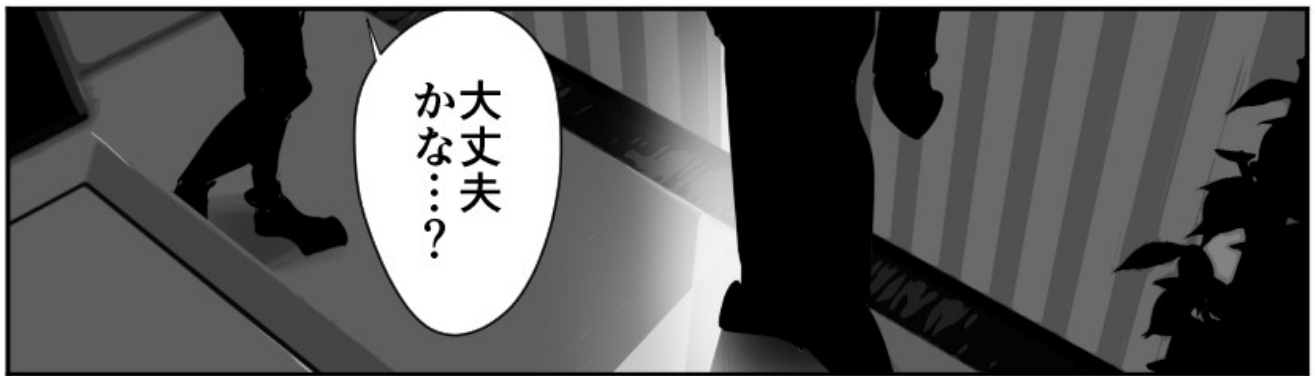
ごめんちゃった





あります
から

彼女のためでも



大丈夫
かな...?



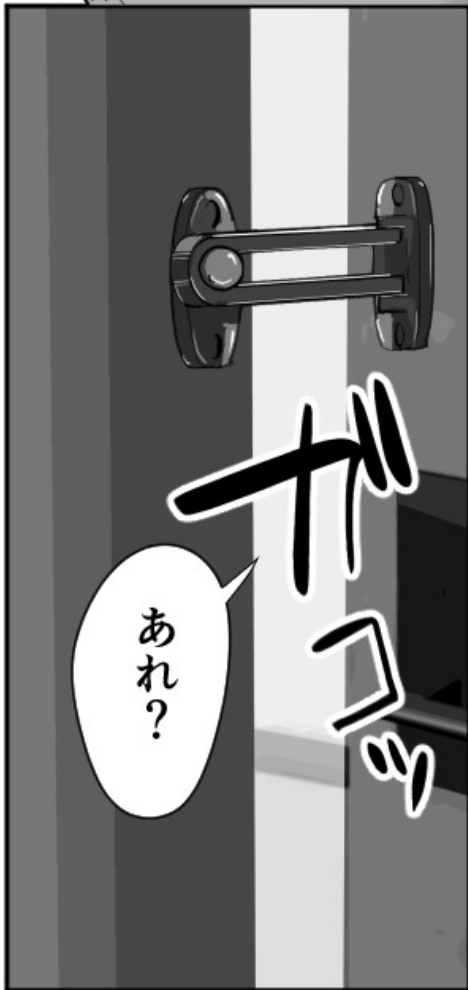
心配
いりません



ええ



珍しいなー



あれ?

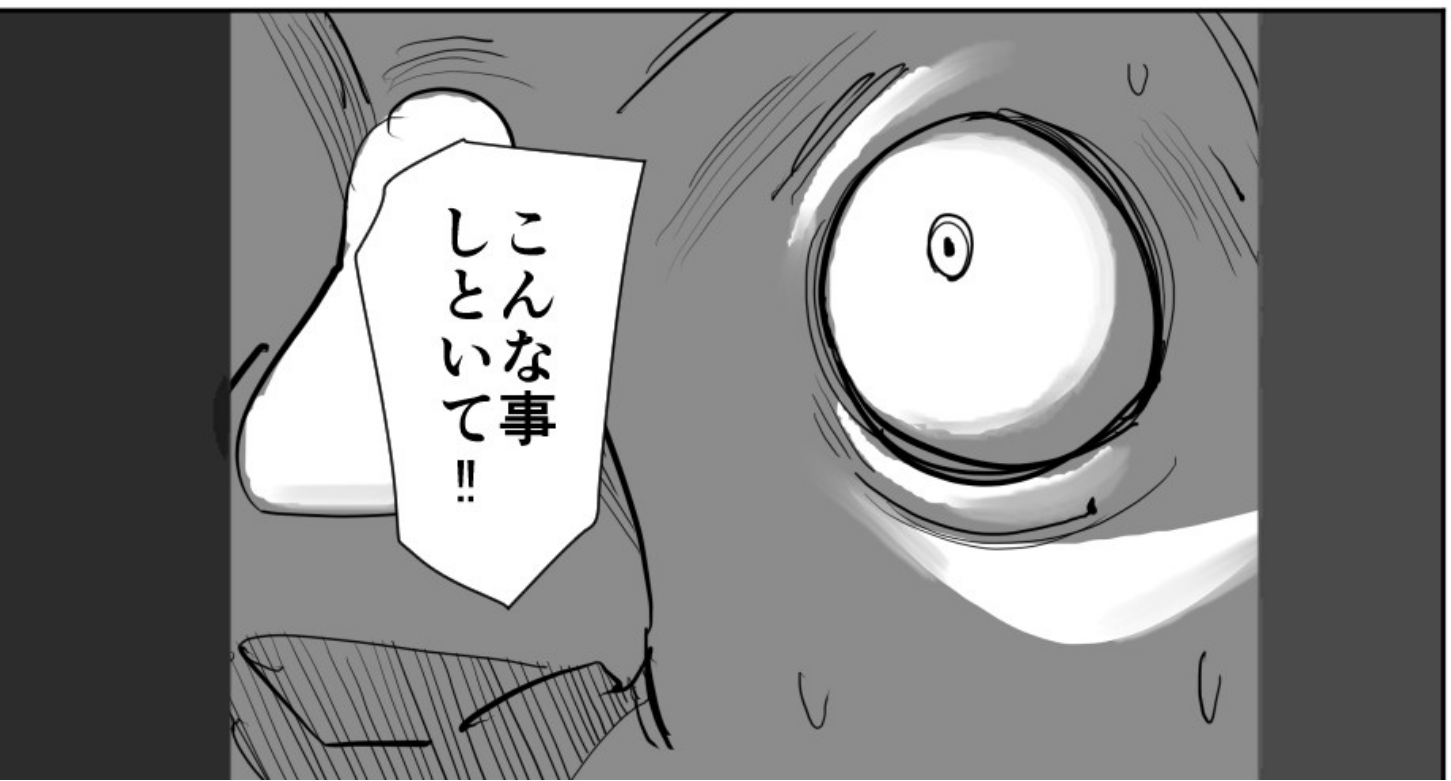
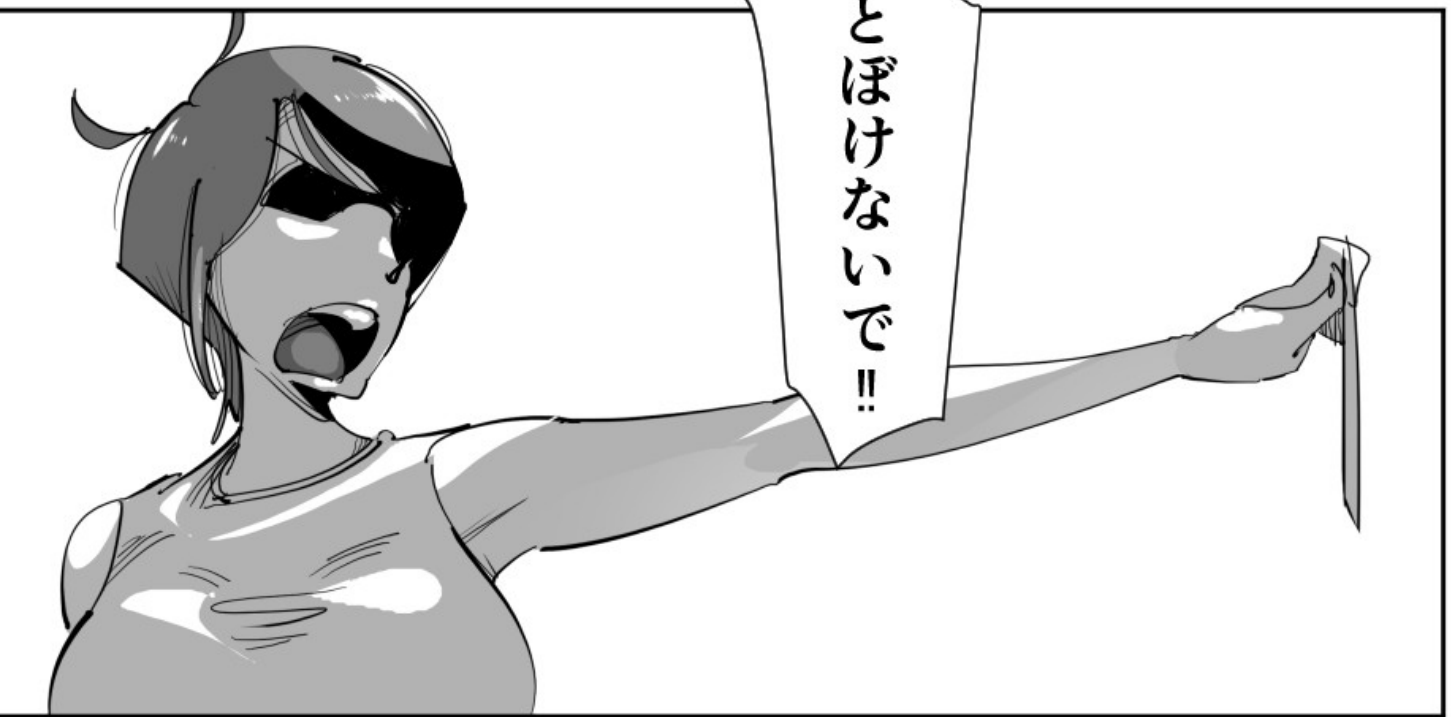
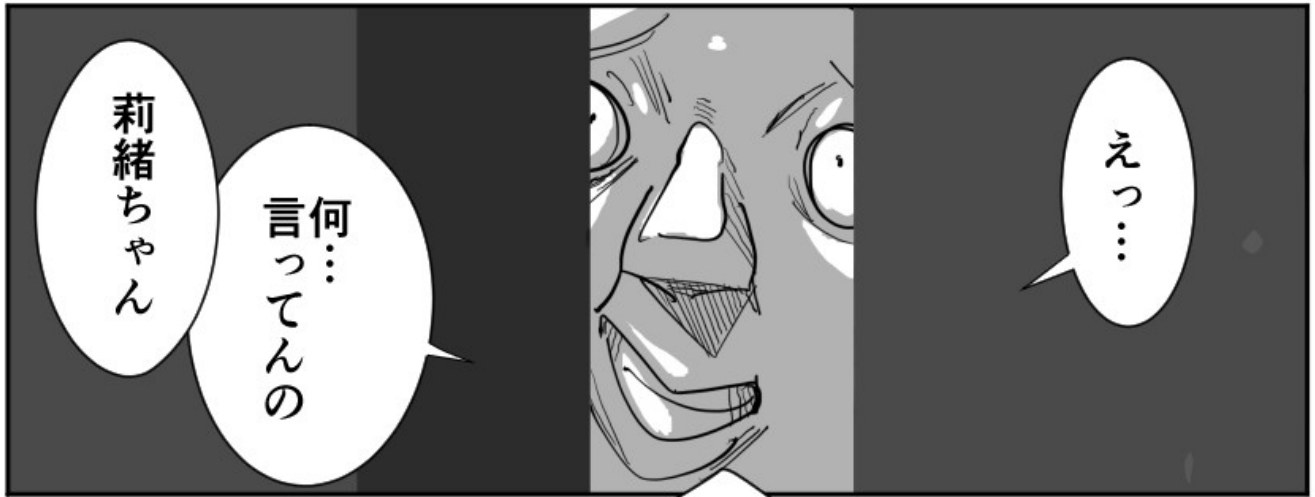


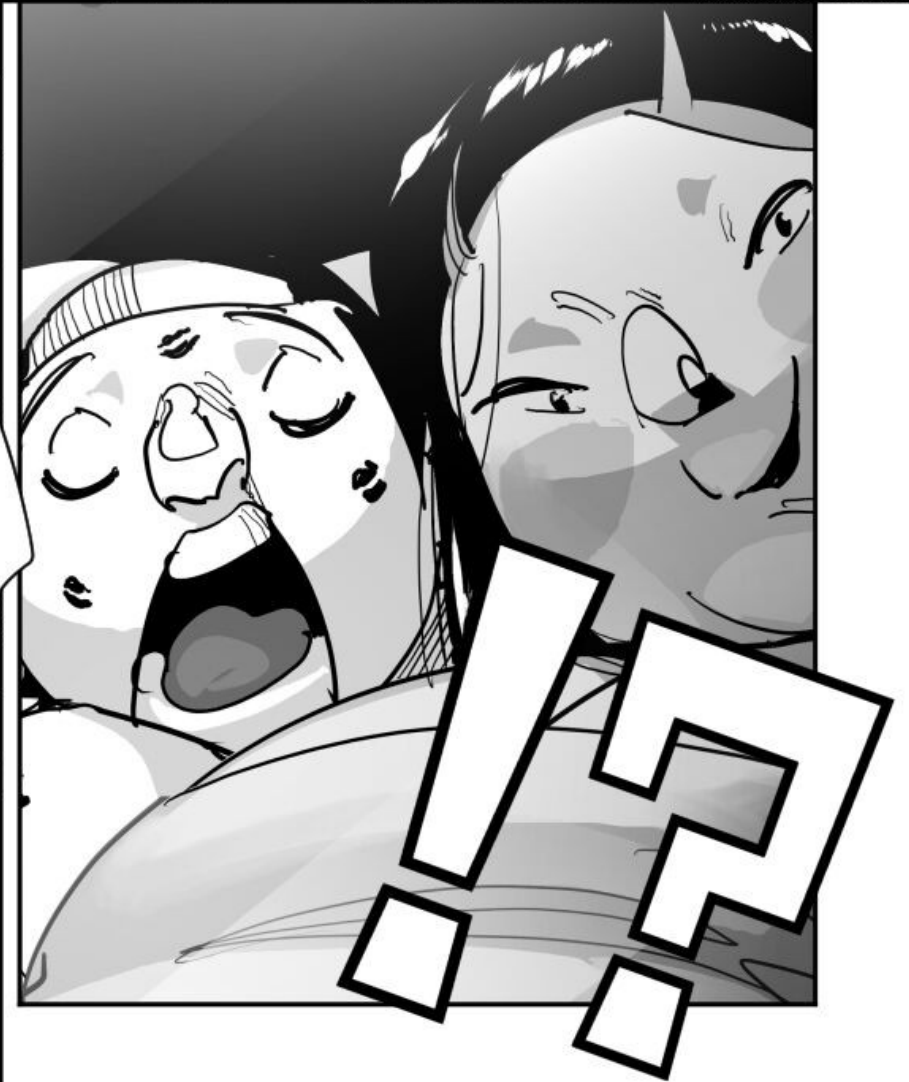
迎えに
来られ
ない
だ
なん
て
い
い

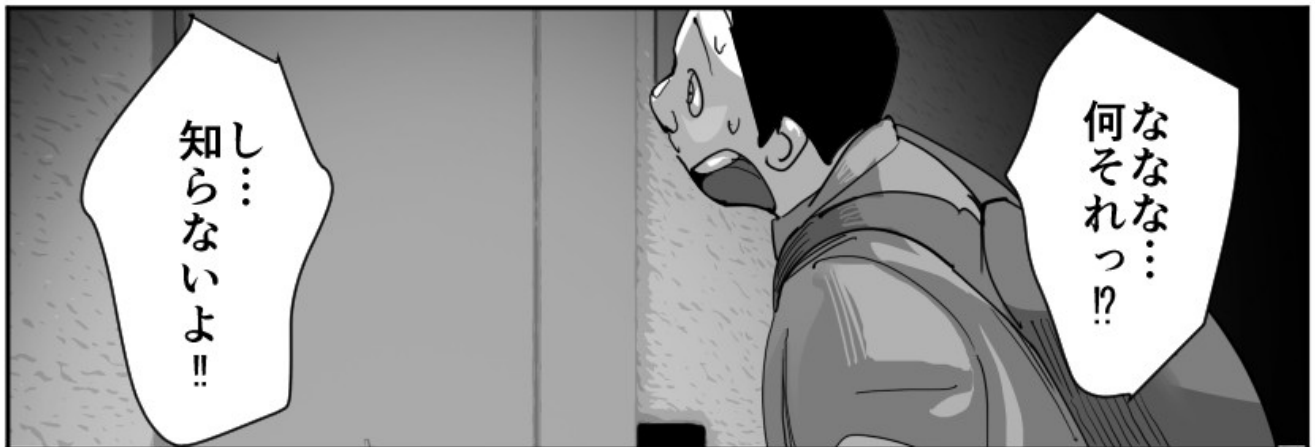


帰ってよ

帰って







ななな…
何それっ!!

し…
知らないよ!!



ウソ
言わないで!!

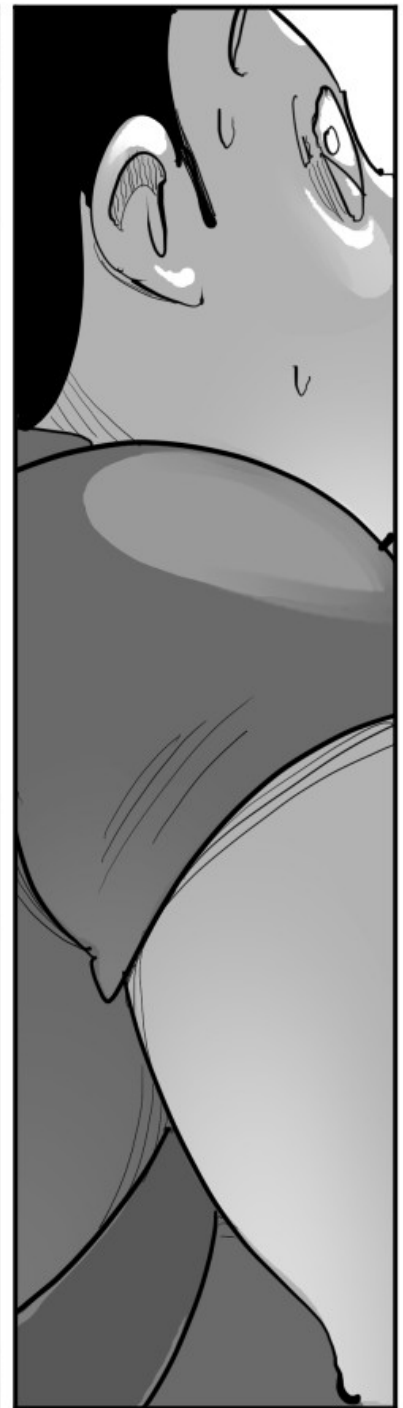


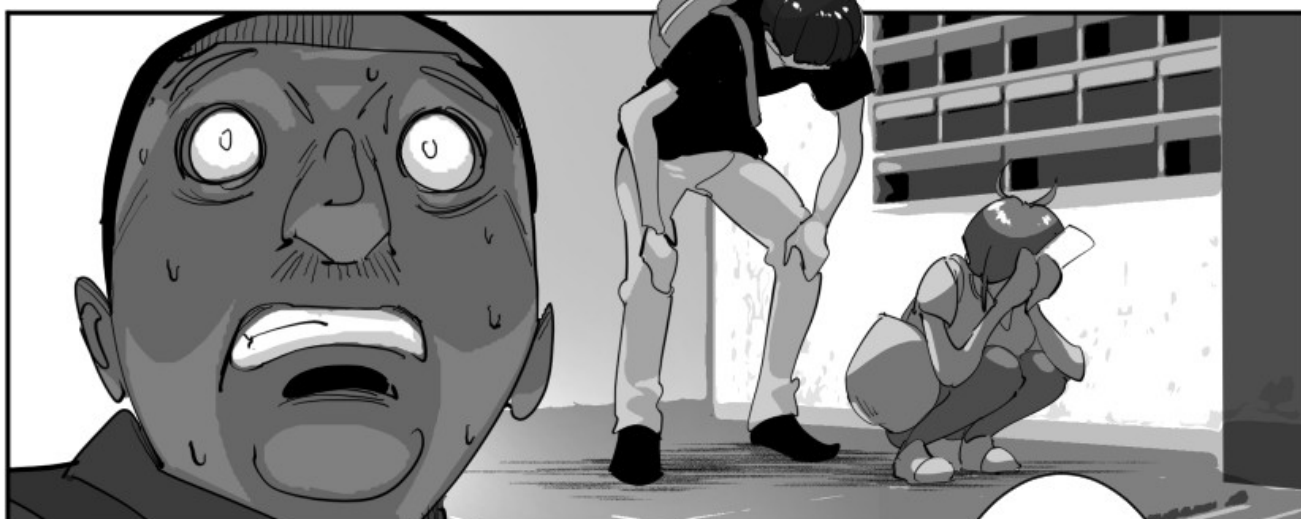
会ってた
だけ
じゃない!!



何が
忙しく
なるよ!!

この女と…









古谷さんは

奥さんから
モラハラを
受けており

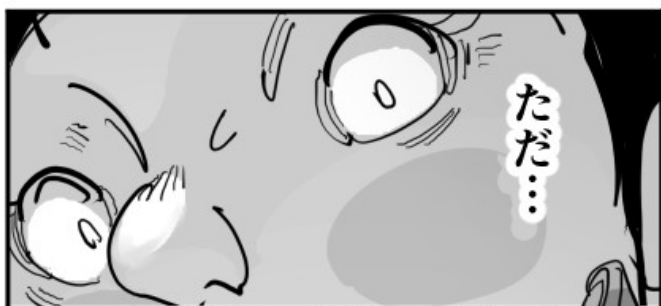


単身赴任で

運よく
逃げられて
いる
状態です



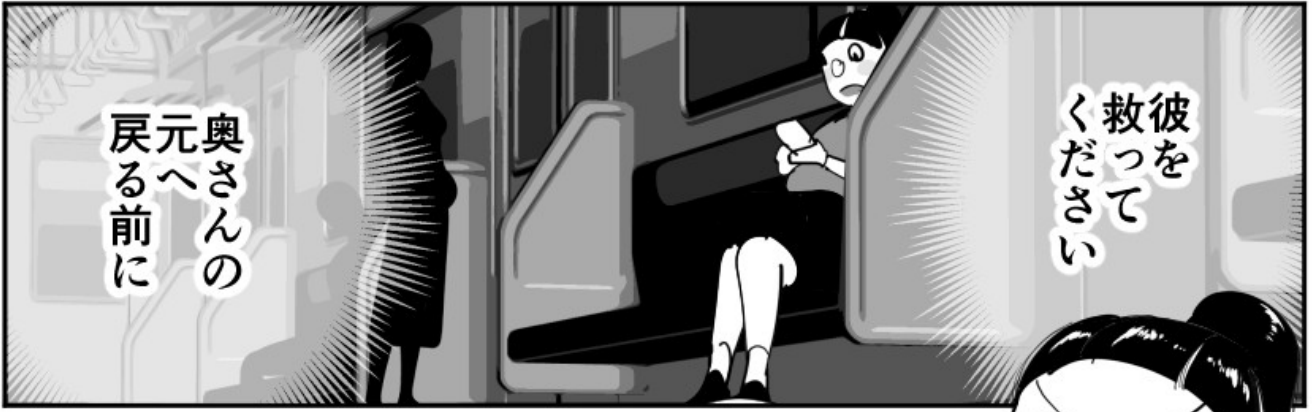
ただ…



「あなたに
会えずつらい」

彼はよく
話しています





彼を
救って
ください

奥さんの
元へ
戻る前に



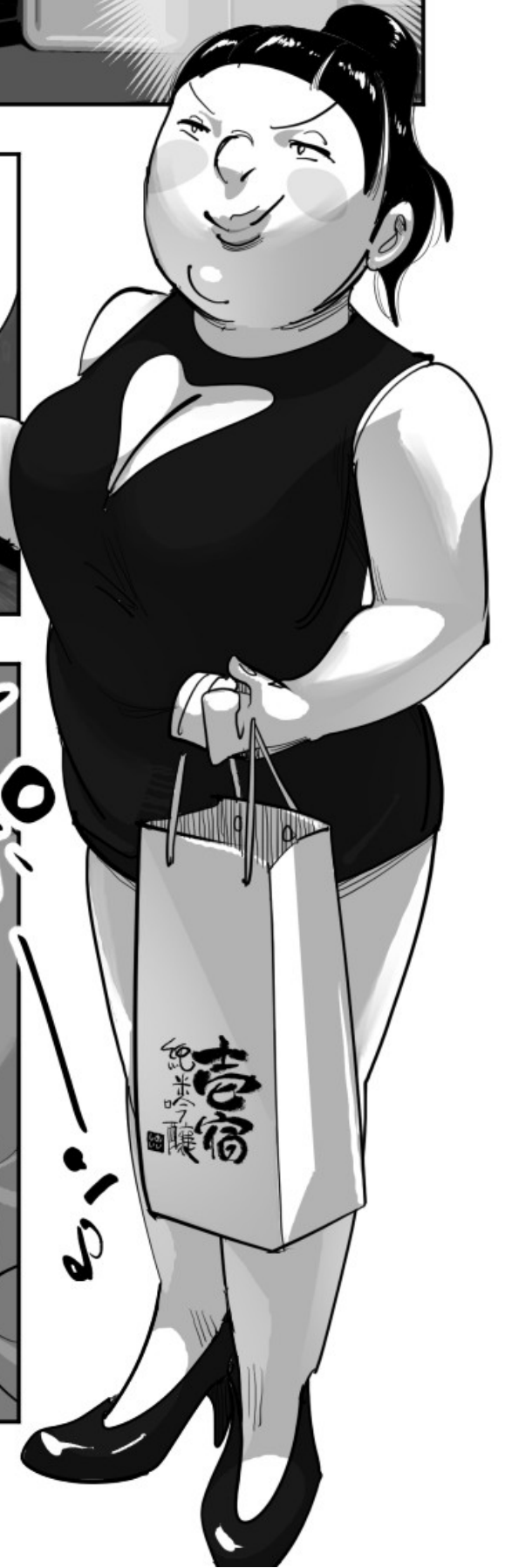
え部!!
ちやん!!

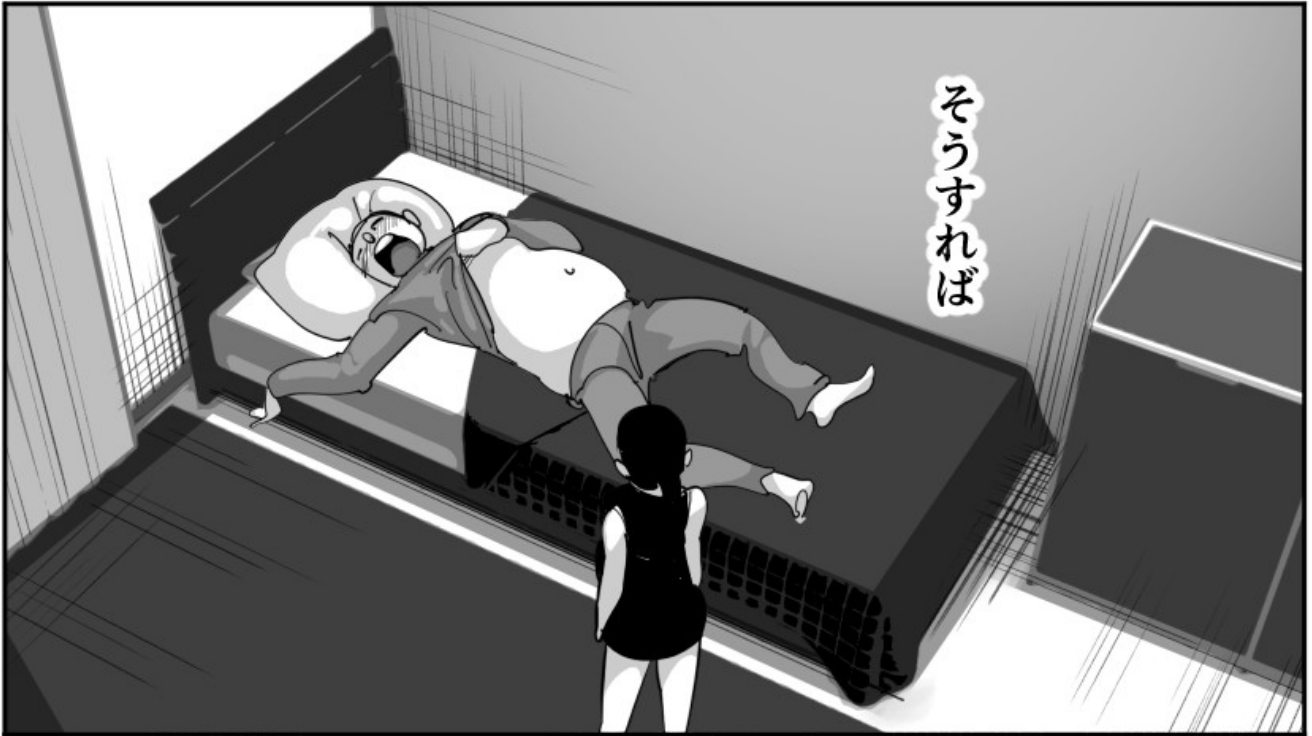
考えが
あります



そんな事
言わず
先輩

もう
飲めないよ







くそお...



何で...

離婚届

氏名	夫	妻
生年月日		
住所		



何でこうなった...





まじで……

やらかした
のか……？







俺の勤が

正しければ



彼女はまだ!!

莉緒ちゃん!!



莉緒ちゃん!!
着いたよ!!



ただ:
その後は

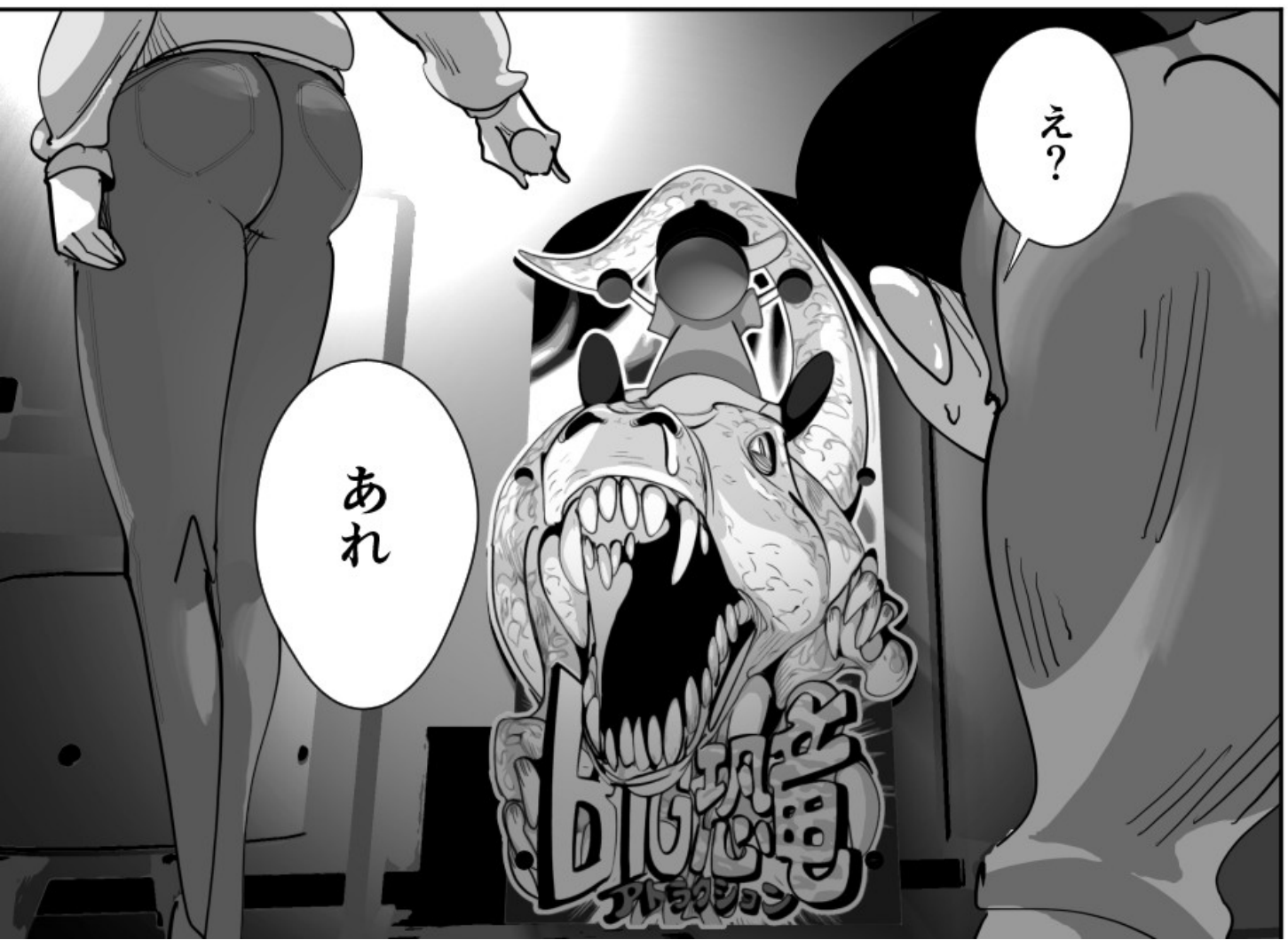
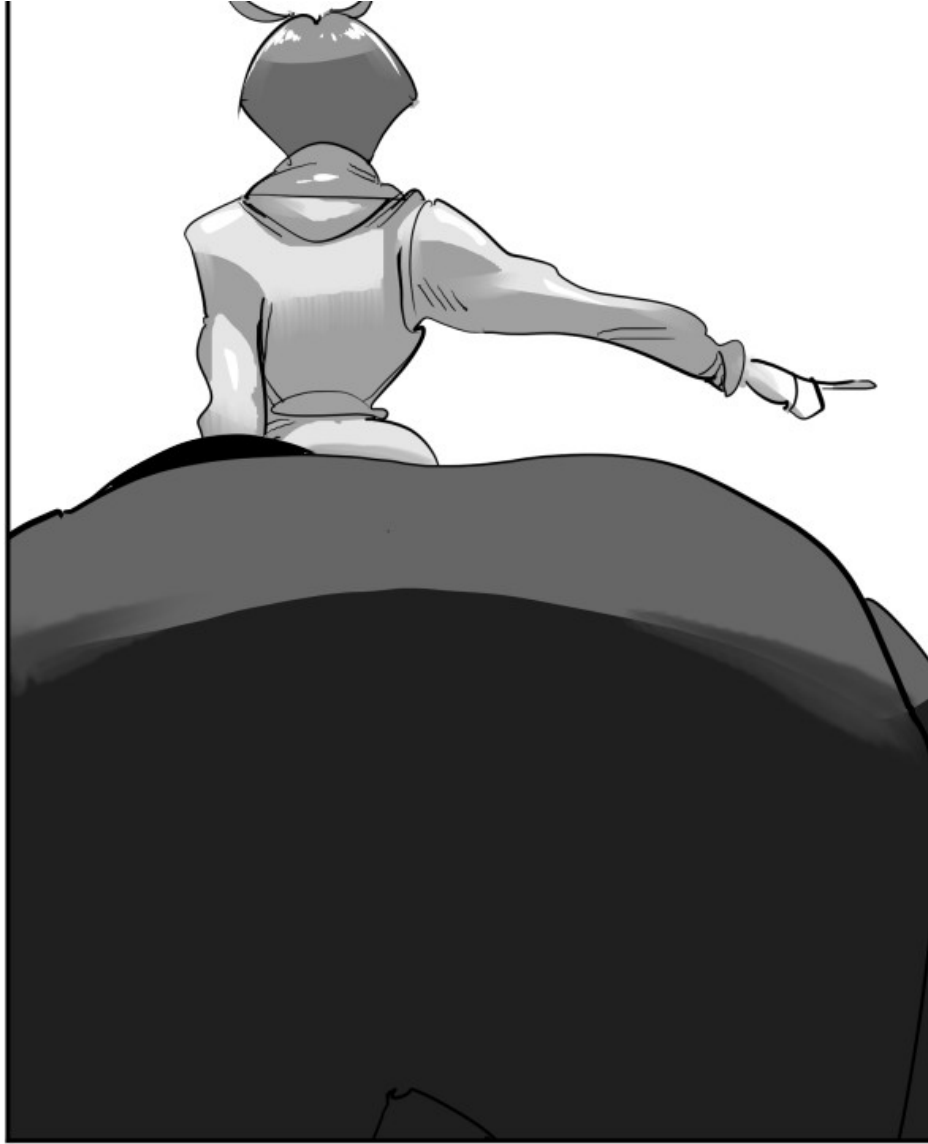
ほんとに
憶えて
なくて...!!

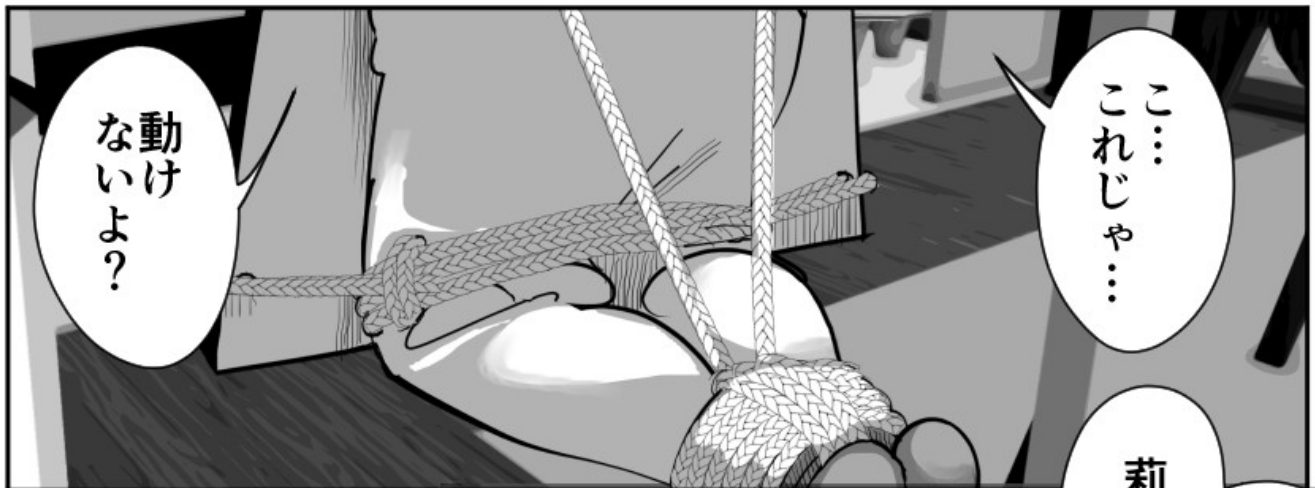


ごめん!!
あの日:
確かに:

部屋に
招いたよ

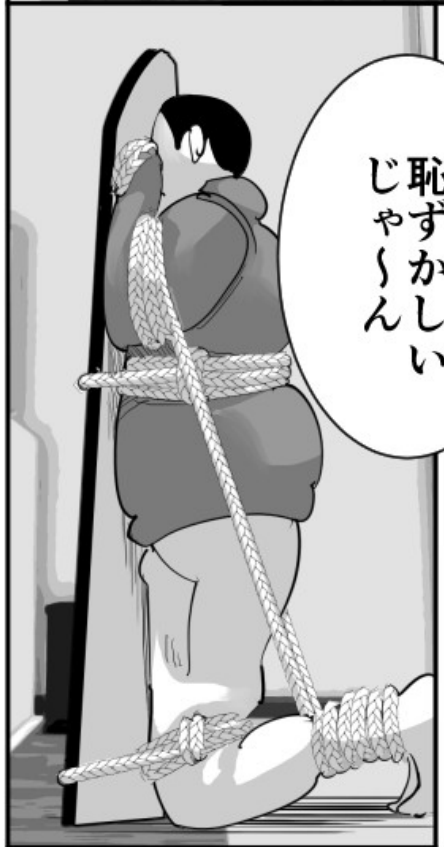






動けないよ？

こ…これじゃ…



恥ずかしいじゃくさん

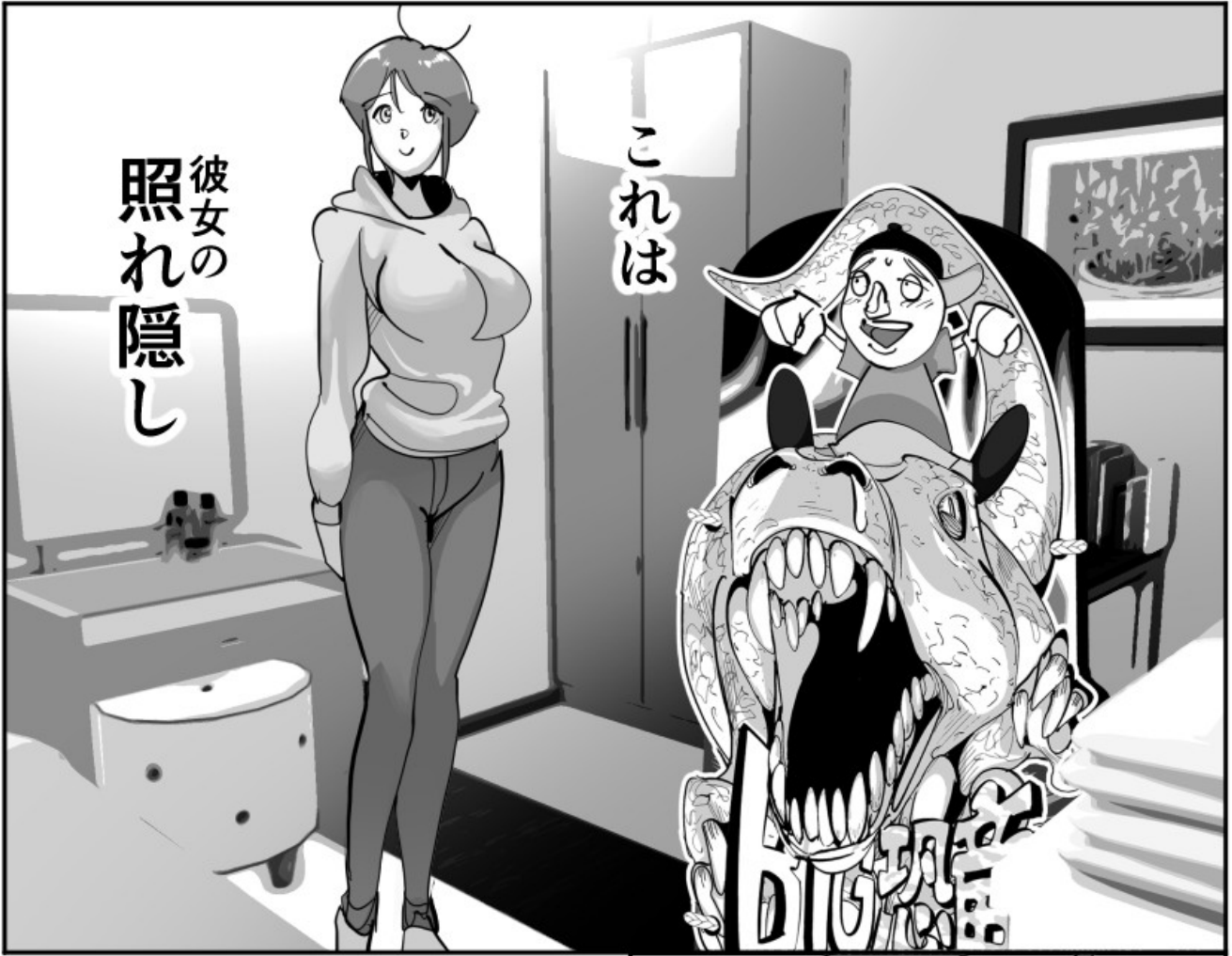


な…何これ
莉緒ちゃん



その時
確信した

っ



彼女の
照れ隠し

これは



いやー
冷える冷える



仲直り
しようよ...

キラキラ...



わぎと
ふぎけて

いいわよ



もう

で12
す月
から
ね





一体...

ななっ
何で
君がっ...!!



アハハ

何しに...

おい!!

ぬちゅ♡

ぬちゅ♡

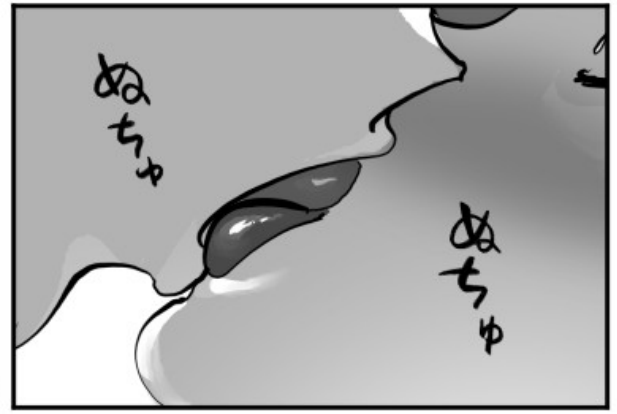
ぬちゅ♡

ぬちゅ♡

何
やってんだー!!

おは
おは





やめて
くださいよ

おれ♡

今更
旦那面とか

おい!!

おい!!

ふん♡

嘘だ…!?

おい!!
ふっ…

ふざけるな
おいっ!?

抵抗
してくれ…!!

モニ

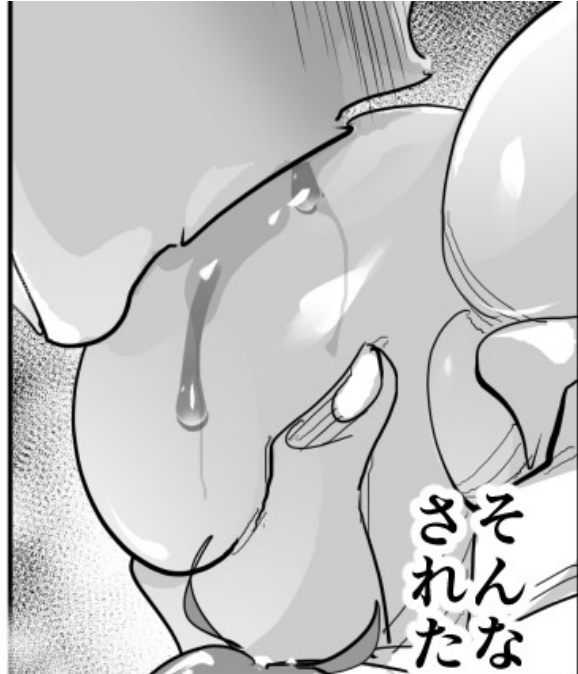
おい

おい



激しく...

あ...♡



そんな事
されたら...



抵抗する
のが...

あ...♡

あ...♡

あ...♡

あ...♡



あ...♡

妻って
もんでしょ!!



あ...♡



ええ♡

もちろん♡

ゴゴ

パッパッ

嫌だ…!!

ほろ

ウソだ

ウソだっ!!

莉緒ちゃ…!!

ッ

ッ



おまじい♡

おまじい♡

おまじい♡

おまじい♡

おまじい♡

おまじい♡

ほまじい♡
凄い…♡

おまじい♡

おまじい♡

おまじい♡

最高っす…♡

おまじい♡



あぐあ ♡



ニギハヤヒ ♡



ああ ♡

ニギハヤヒ ♡

ニギハヤヒ ♡



ニギハヤヒ ♡

ニギハヤヒ ♡

ニギハヤヒ ♡

ニギハヤヒ ♡

ああっ… ♡

あっ ♡

ニギハヤヒ ♡





傷付い
ちやうかも ♡



しれません
けど ♡







だめですよ〜？

休んじや♡

い
ゅ
ち
ゅ
っ



ああん♡

はあっ!!

お待ちかね
ですから♡



せっかく
だし♥

あゝ♥

ご対面で♥

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ



きもちっ♡

気持ち
良いっ…♡

目え見て
言わないと♡

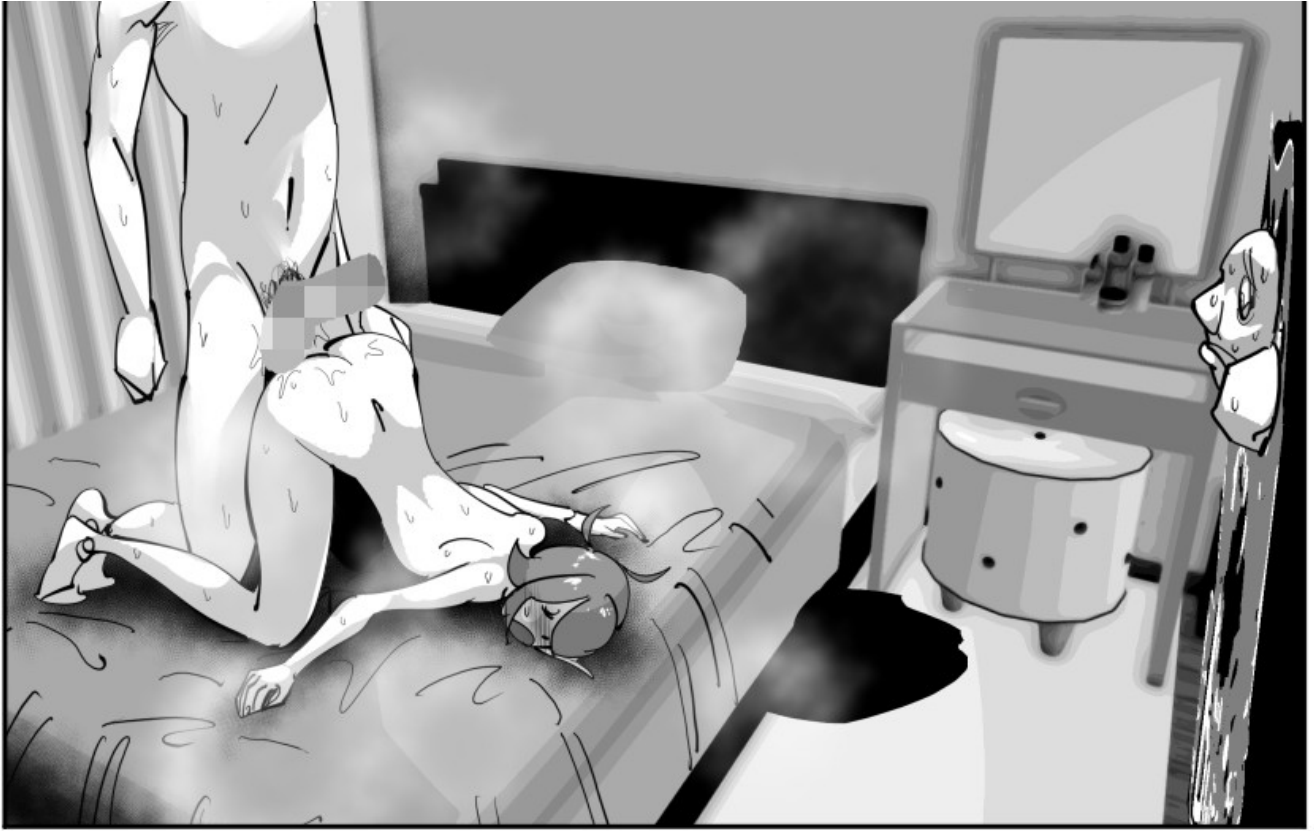
おちんちん…

おちんちん
気持ち
良いい…♡

おちんちん
おちんちん







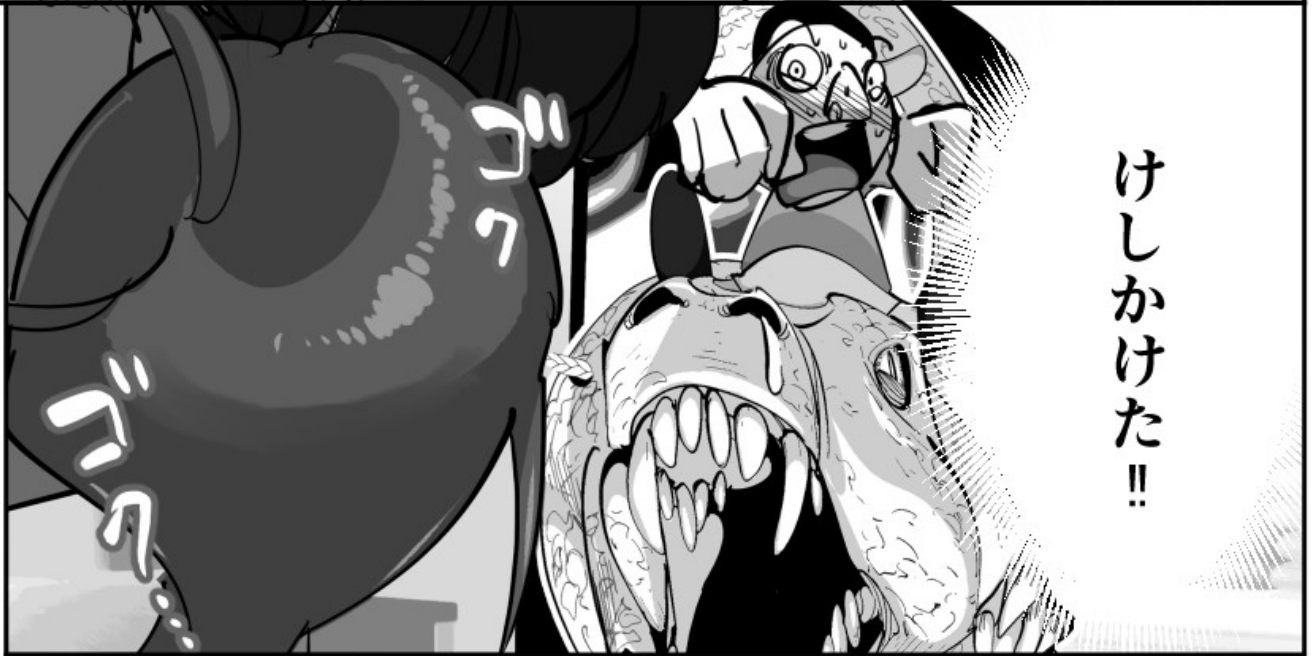


こいつが
莉緒ちゃんを



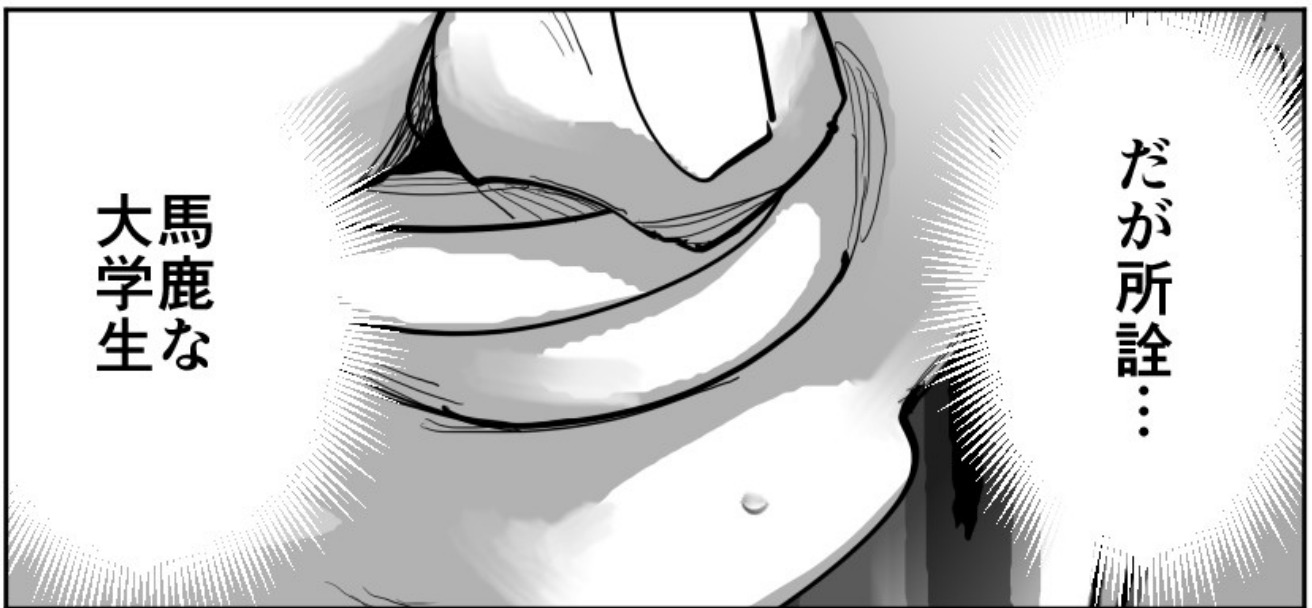
こいつだ

てっぺん



けしかけた!!

ゴク
ゴク



だが所詮…

馬鹿な
大学生



来年就職
だよな!?



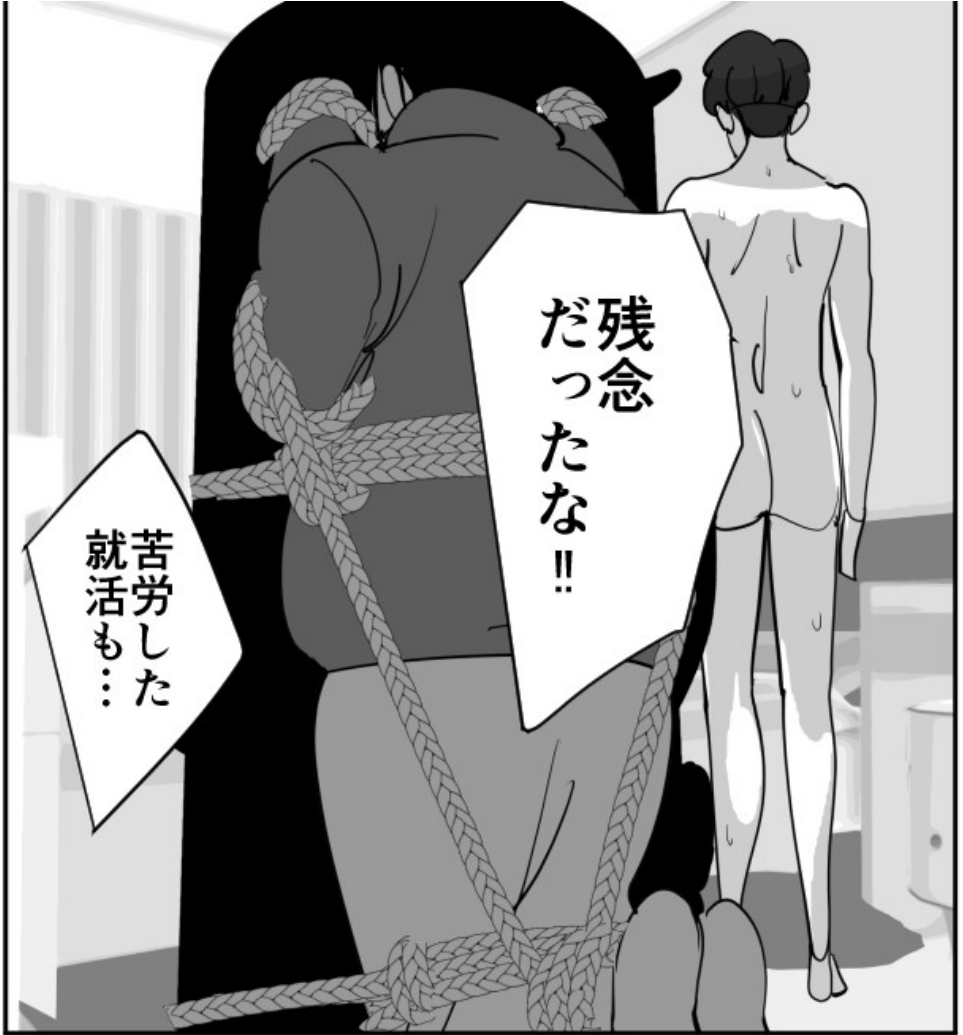
覚悟しろ…



言って
やるからな!!



就職先に!!



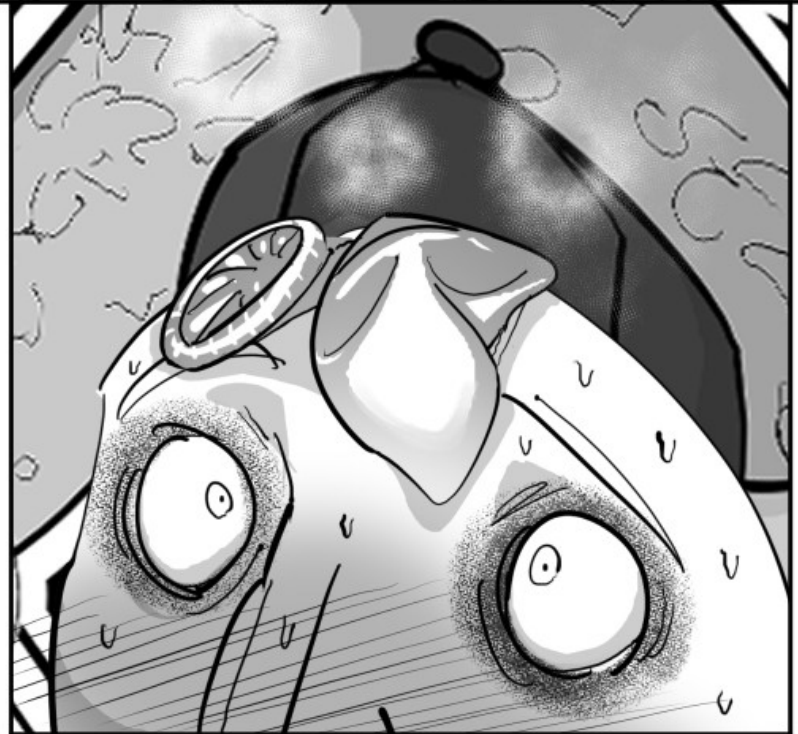


いこつれか



エギョ
エギョ
エギョ
!?エ

何してんだ!!



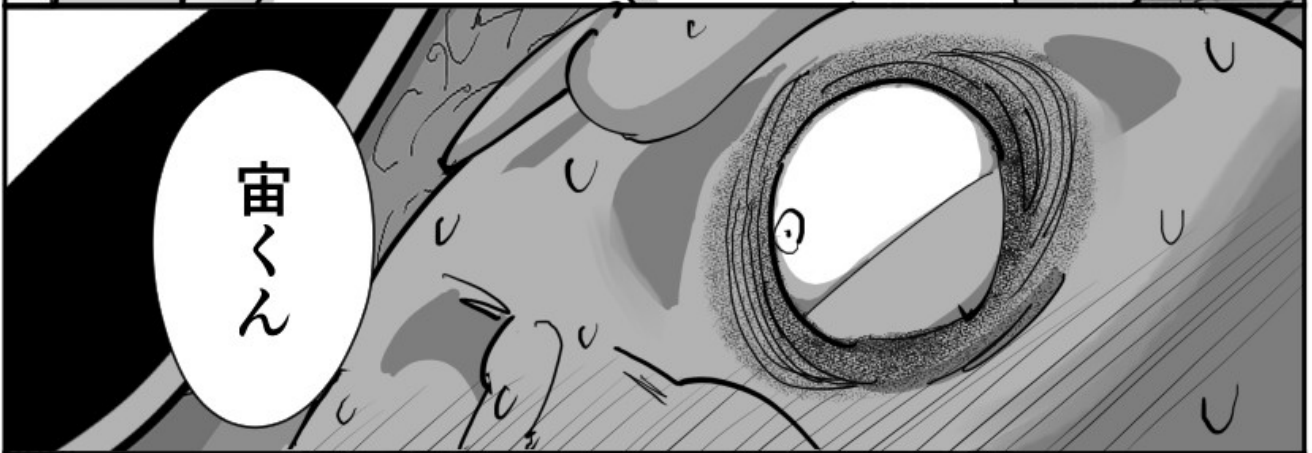


挿入て

就職先につ



挿入て♡



宙くん



ひひ

俺は
大手の
優秀社員!!

ああっ♡
イキそ…!!

どうせ
こいつは
シヨボーイ企業に…

シヨボーイ♡

シヨボーイ♡

シヨボーイ♡

莉緒さん…♡

イキそう
っす…!!

シヨボーイ♡

稼ぐ俺…

ああ…
莉緒さん…

仕事の
できる俺に…

莉緒ちゃんは…

はあ…!!
おい…

いいっすか?

このまま

惚れてたんどじや…





5546 ♡♡

出いいよ ♡♡



宙くんの
全部...

注ぎ込んで♡

あっ…

ヤバイッ…

イキます!!
莉緒さん!!

イキます!!





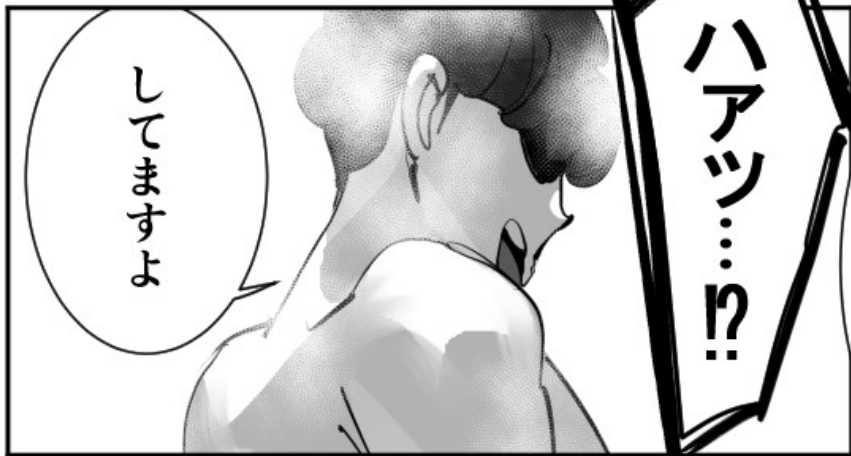
キキキキキキ
キキキキキキ
キキキキキキ
キキキキキキ
キキキキキキ



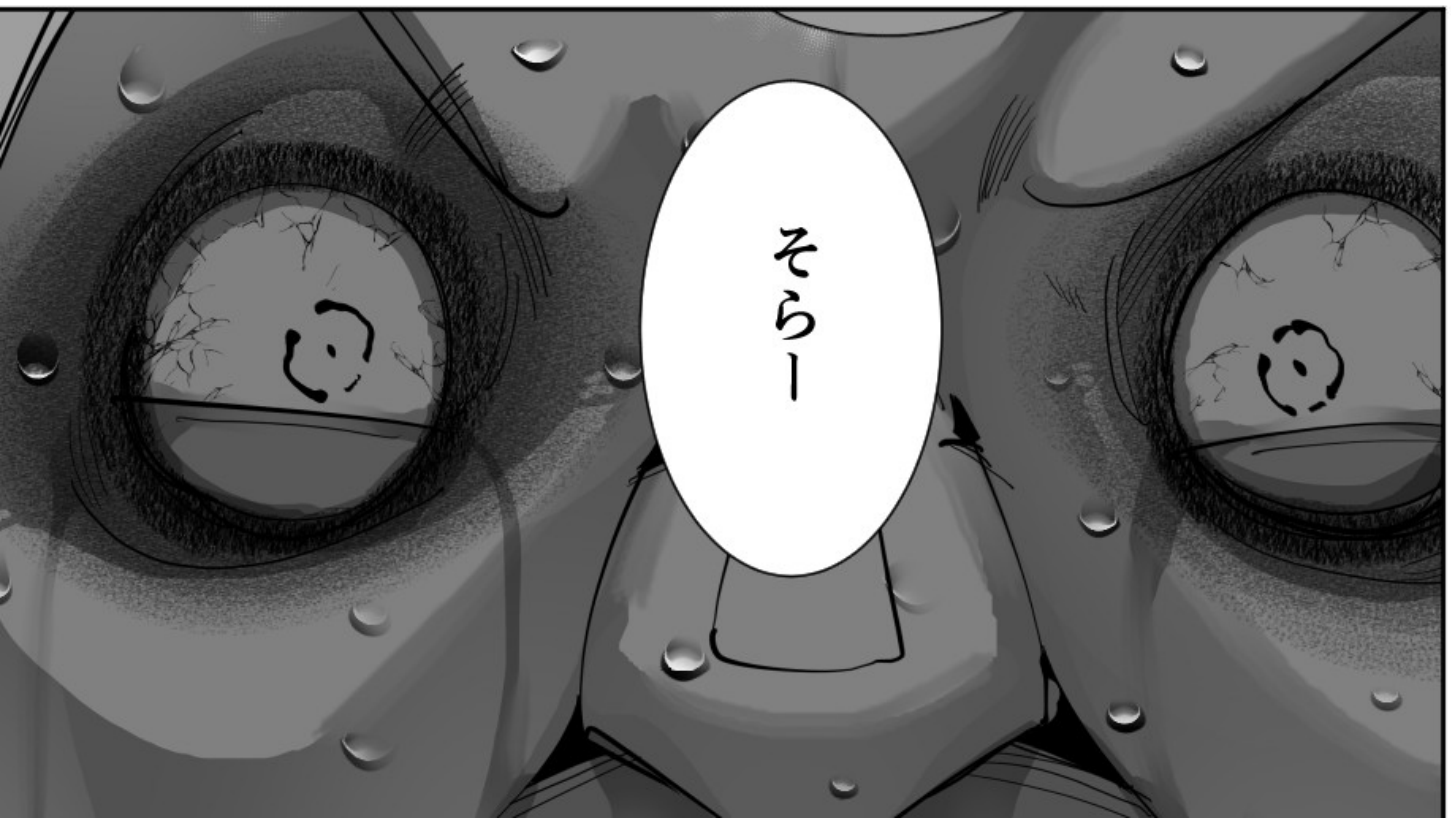
夫婦
なんだよっ!!

俺らはな

やりやがった
なっ!!



ハアツ…!!





出したので

離婚届

届出

昨日



届かない
です



で
今日は

何
した？



その
うち
来
ます
から

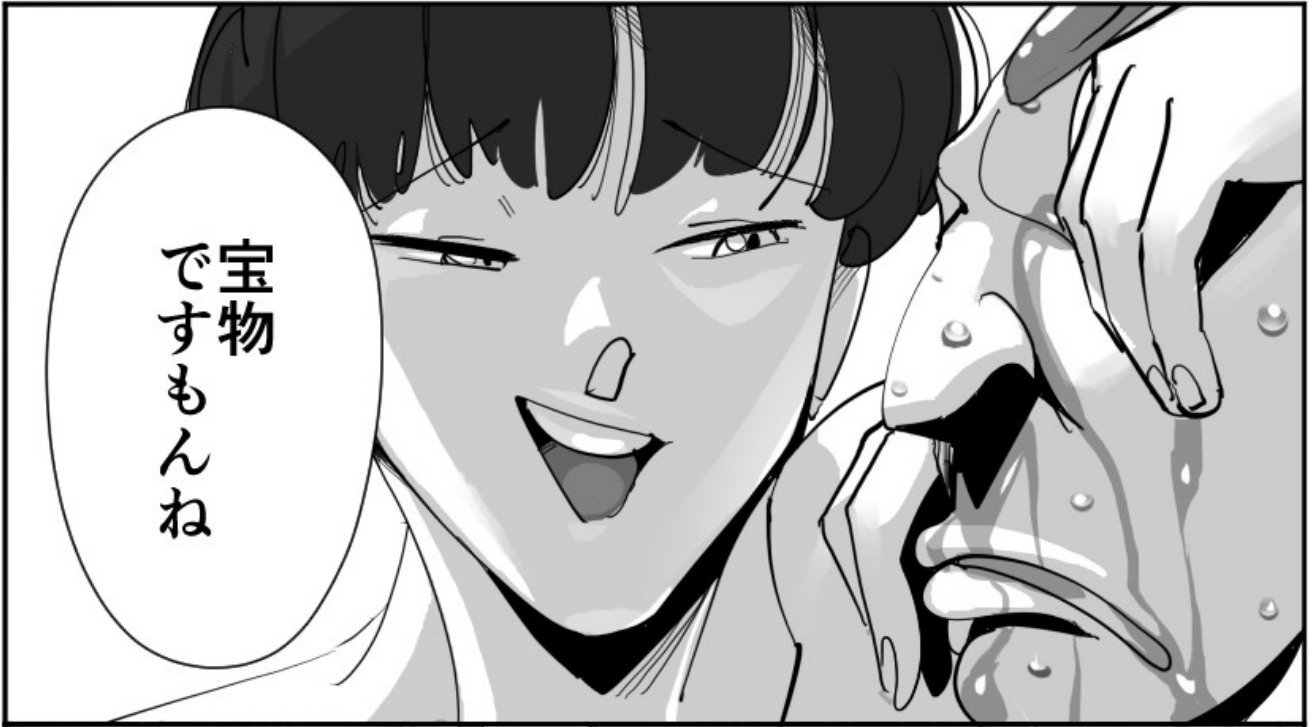
受
理
通
知



あ
ー!!



こ
れ



宝物
ですもんね



完成したら



教えて
くださいよ





何してるんですか!!

先輩!!

おっ 岡部ちゃん!?



あんな女に

未練なんか ないでしょ!!

えっ!?





ア
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ



えーっ!!

一週間前

先輩

離婚
するん
ですか?

らしいんです

ただ…

サイン後に

よりを
戻したいって
言い出して

今度の
土曜の

来る
らしいんです





その事を
奥さん側から
相談され
まして：

「興奮状態
怖い…」

と

えーっ!?



私
行きますよ!!

先輩は
私が
止めます!!



あっ

すみません
この番号
お仕事用なのに

いえー
全然
いいですよー

僕らは

最強の
捕食者に
救われた



では
来たら
メールします





だめよ
芝崎くん
頑張り
過ぎたら

もう

疲れちゃう
でしょ？

閉店後は…
大事な仕事

残って…るん
だから…!!

すみません

先輩…

んもー

罰とっつて…

さっばさ

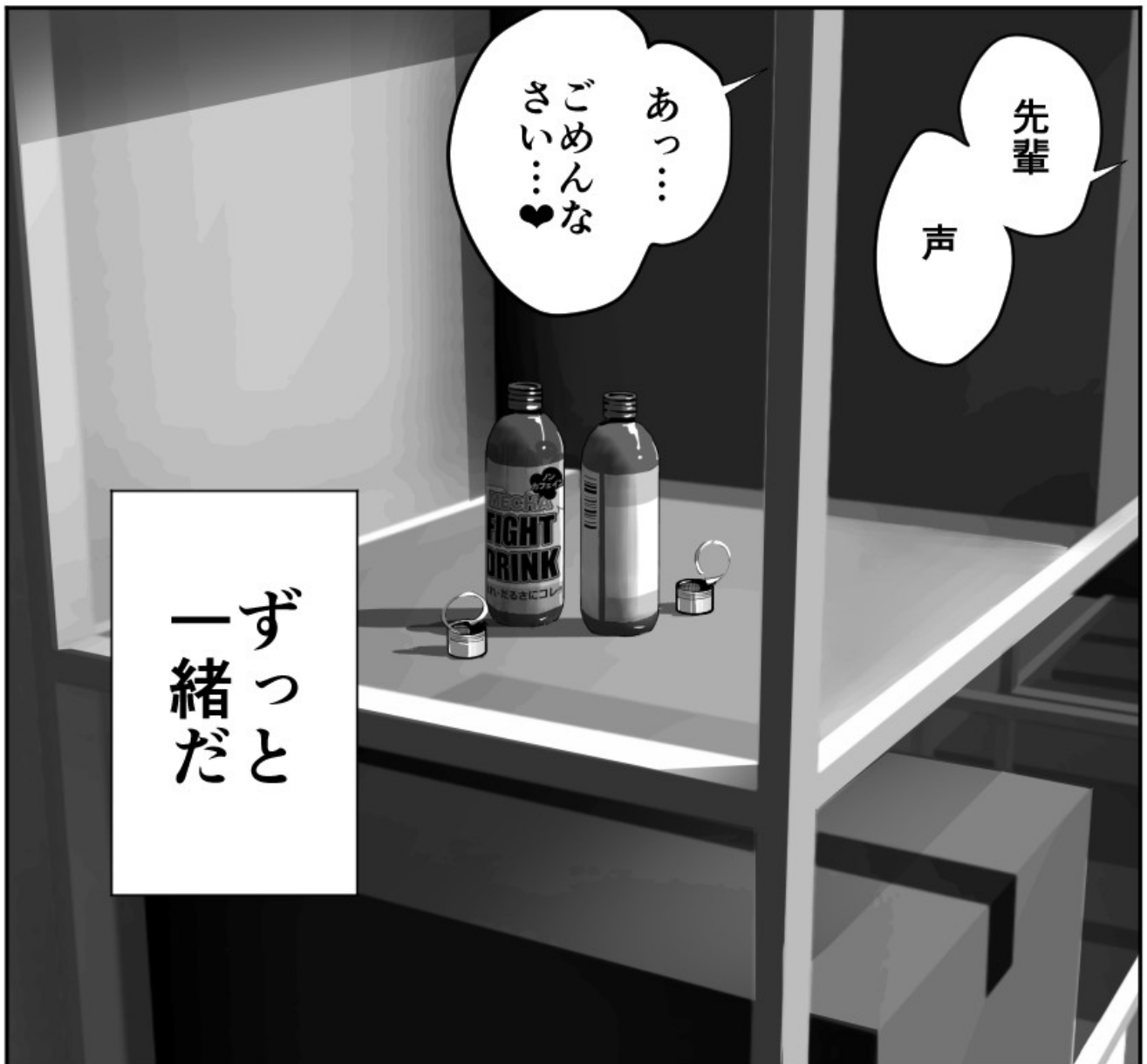
わかり
ました!!

イかせて

ガッ
ガッ
ガッ

ガッ
ガッ
ガッ

ガッ
ガッ
ガッ



本作品はフィクションであり
実在の人物・個人・団体・企業・事件等とは一切関係ありません。

本書の全部あるいは一部を無断で
複製・配布・不特定多数が閲覧できる状態にするすべての行為を禁止します。
有償、無償に関わらず、第三者への譲渡を禁止します。